

東亞會報

TOCHIKU
KAIHO
2022.10.1
(令和4年)

No. 43



2022年度東筑会総会・同窓生交流会の運営を担当した当番期91期+92期・93期

更にロシアの力によじめ
ナ侵略行為をはじめ
これまた異常とも言
ます。その中で、同窓
から東筑会のために、
まして誠にありがとうございます
札を申し上げます。
　　5月の第38回ゴル
加)から始まり6月11
らびに交流会はコロナ
ご出席を賜りまして、
り、お弁当を食べながら
催されました。今年度
掲どうし事態の中、ズ
での全国および全世
発信して、先輩同輩等
深められたことと存り

5月の第38回ゴルフ大会(194名参加)から始まり6月11日の東筑会総会ならびに交流会はコロナ禍中、約300名のご出席を賜りまして、お茶での乾杯に始まり、お弁当を食べながら盛大かつ厳かに開催されました。今年度も昨年同様、コロナ禍という事態の中、ズームによるオンラインでの全国および全世界の東筑会の皆様へ発信して、先輩同輩後輩と大いに交流を深められたことと存じます。

91期の当番期の皆様の諸準備に加え、会場手配の件(アクティブリゾート福岡八幡は5月末閉館の予定であつたが9月末まで延長になった事)、ならびに運営のご苦労に対しまして敬意を表し、感謝申し上げます。来年度はコロナ禍も終息し、より多くの皆様のご出席を祈念する次第です。92期の当番期の皆様には、準備等よろしくお願い申し上げます。

母校では5月7日北九州市長杯野球大会では21年ぶりに優勝し、また3年ぶりに開催された東筑・小倉高校との定期野球大会でも勝利し、夏の甲子園出場への

この3年間に新型コロナウイルス感染症の蔓延という極めて深刻な事態が広がっています。また世界情勢が、現状は、本宿、武道場の改修は終え、食事処を呈してい

さて、令和2年4月から始まりました東筑高等学校大規模改修教育環境事業募金につきましては、令和4年3月31日に締切させていただき、1735名の方々にご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。おかげさまで6183万7300円のご寄付をいただいています。コロナ禍にもかかわらず格別のご協力を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

この期待を寄せた次第です。

さて、令和2年4月から始まりました
東筑高等学校大規模改修教育環境事業
募金につきましては、令和4年3月31日
に締切させていただき、1735名の方々に
より感謝申し上げます。おかげさまで
6183万7300円のご寄付をいただ
いています。コロナ禍にもかかわらず格別
のご協力を賜りましたことに、厚くお礼を
申し上げます。

先日、公益財団法人東筑奨学会の理事會、評議員会(任期改選)が開催され、2期4年間代表理事としてご尽力いただきたいたたかた高山和幸(56期)様が今回で「勇退されました。ことになりました。後任として57期の高嶋邦秀様が推薦され、快く受理していました。だきましたことに感謝申し上げます。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げま

母校では5月7日北九州市長杯野球大会では21年ぶりに優勝し、また3年ぶりに開催された東筑・小倉高校との定期野球大会でも勝利し、夏の甲子園出場への

雲の上に晴天ありの心

2023年度 東筑会総会：6月10日(土)

総会/15:00 ホテルクラウンパレス北九州
懇親会/16:00 北九州市八幡西区東曲里町3-1 TEL(093)631-1111

伝統を継承する

学校長 杉本 真由美（79期）



令和4年度

事務局長 穴井秀和（91期）

6月11日（土）、東筑高等学校同窓会がアクティビリゾーツ福岡八幡（北九州市八幡東区）にて開催されました。

東筑会会員の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から母校への御支援御協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

校長として赴任し2年目を迎えたが、この間、なかなか新型コロナウイルス感染症の状況が収まらず、各地域の東筑会の総会・懇親会が開催できないことは、会員の皆様方が寂しい思いをされていることと拝察しております。私も各地域へ足を運び、多くの同窓生の方々へ、現在の東筑高校生が先輩方の思いを引き継ぎ頑張っていることをお伝えすることができないことは、残念で仕方ありません。本会報を通して、皆様の下に学校の現状を届け、これからも良き伝統を継承するためには、生徒・職員と共に尽力してまいりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

さて、今年4月からの部活動の結果としては、弓道部、ボート部、生物部、総合部の競技かるたが全国大会への出場権を得ました。九州大会には、水泳部が出席し活躍しました。その他も多くの部が県大会に出場し、学校の活力となっています。3年間と限られた高校生活で、自分の目標すべき方向をしっかりと見据え、様々な場面で躍動する姿からは、校はである「文武両道」「質実剛健」の精神が脈々と受け継がれているのを感じます。

コロナ禍だけでなく、学校の校舎改築も伴い、我慢することを余儀なくされている生徒たちですが、自らやること、やるべきことに対し、惑うことなく堂々とした態度で学校生活を送っています。これも、更により良い学習環境で勉強を励めるよう、「大規模改修教育環境整備事業実行委員会」の活動による募金をはじめ、多方面において同窓生の皆様から応援やご支援をいただいているおかげであり、改めて心から御礼申し上げます。

最後に、生徒たちが先輩諸氏と共に社会に貢献できる実行力を身に付けた逞しい東筑生となるよう、これからも生徒一人一人の自主性を重んじ、生徒たちの笑い声や笑顔を感じました。小倉高校との定期野球大会は6月7日、3年ぶりに実施でき、見事勝利しました。球場まで応援に来られていた同窓生の方々の姿からは、この大会を楽しみに待ち望んでおられたことが伝わってまいりました。生徒たちにとりましても、応援部の指揮の下、仲間のために応援し、選手のはつらつとしたプレーと相まって全校が一体感を得ることで、東筑生としての意識を高め、伝統を感じる大変意義深い大会であることから、来年も開催できるこ

とを願っています。

6月10日の創立記念文化講演会には、ノンフィクションライターとしてご活躍されている78期の森功さまから、マスコミ関係の刺激あるお話をいただき後、生徒たちからの積極的で少し突っ込んだ質問にもお応えいただきました。図書館にも森氏のコーナーを設けるなど、先輩の活躍を身近に感じることで生徒たちが描く自分の将来像に幅が広がり、チャレンジすることの大切さを気付かせてくださいました。

また、今年4月から同窓生交流会が同会場において開催されました。本年度は91期が当番期となり、「やつば東筑（ひらく）つなげる」「届ける」同窓会2022」をテーマに、昨年に引き続き、リアルとオンラインのハイブリッド形式で開催しました。

おかげさまで、当日は会場に約300名の同窓生の皆様にご参加いただき、お弁当とお茶ではありましたが、3年ぶりに飲食もお楽しみいただける形とし、黙食の間だけではありました。久しぶりにマスクを外した笑顔が溢れる交流会となりました。

また、地域東筑会々長の皆様には、来場のほかオンラインでもご参加いただき、昨年に続いて同窓会の新たな交流の形を繋ぐことができました。本当にありがとうございました。

さらに、恩師の原田テルミ先生に素晴らしい歌声をご披露いただき、会に華を添えていただきました。個人的には、校歌を高らかに歌うことができたことがとても印象に残りました。

まだまだ新型コロナウイルスの影響が続く社会情勢ではありますが、来年も同窓生の皆様と笑顔で再会できる場が持てればと願っています。

まだまだ当日の様子は <https://youtube/YPVW0lpqDgY> でご覧になれます。東筑会ホームページ、当番期91期ホームページにもアップしています。

東筑会会員の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から母校への御支援御協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

校長として赴任し2年目を迎えたが、この間、なかなか新型コロナウイルス感染症の状況が収まらず、各地域の東筑会の総会・懇親会が開催できないことは、会員の皆様方が寂しい思いをされていることと拝察しております。私も各地域へ足を運び、多くの同窓生の方々へ、現在の東筑高校生が先輩方の思いを引き継ぎ頑張っていることをお伝えすることができないことは、残念で仕方ありません。本会報を通して、皆様の下に学校の現状を届け、これからも良き伝統を継承するためには、生徒・職員と共に尽力してまいりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

さて、今年度は、学校の状況に応じて多くの行事が実施できています。文化祭は、一般公開はいたしませんでしたが、実行委員会が中心となつて、例年に近い形での実施を目指しました。各部・各クラスが互いに協力して作り上げた企画からは、生徒たちの表現力の豊かさと、マスク越しとはい

え、生徒たちの笑い声や笑顔を感じました。小倉高校との定期野球大会は6月7日、3年ぶりに実施でき、見事勝利しました。球場まで応援に来られていた同窓生の方々の姿からは、この大会を楽しみに待ち望んでおられたことが伝わってまいりました。生徒たちにとりましても、応援部の指揮の下、仲間のために応援し、選手のはつらつとしたプレーと相まって全校が一体感を得ることで、東筑生としての意識を高め、伝統を感じる大変意義深い大会であることから、来年も開催できるこ

令和4年度 東筑会総会報告

令和4年度事業計画

会則第2条（本会の目的）達成のため、令和4年度は下記の事業を行う。

- ①母校発展のため、教職員・生徒・父母との密接な連携、国内研修の支援、卒業生による講演会の講師協力、図書館の充実
- ②各地区東筑会との連携強化
- ③組織網の強化（組織委員会）
- ④年会費の納入促進（財務委員会）
- ⑤東筑会報（第43号）の発行（会報委員会）
- ⑥東筑会館史料展示室の整備
- ⑦大規模改造教育環境整備事業の支援

令和4年度 一般会計予算書

〔収入〕自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日 (単位:円)

項目	予 算	備 考
繰 越 金	3,339,503	
入 会 金	3,998,400	4,800×833人(121・122・123期)
会 費	5,100,000	2,000×2,550人
基 本 金 より	0	
雜 収 入	30,000	預金利息他
計	12,467,903	

〔支 出〕

項目	予 算	備 考
総 会 費	1,000,000	当番期(91期)へ
会 議 費	182,256	議案書、各種会議案内状等
記 念 品 費	184,657	卒業証書入れ(アルバム式)
会 報 費	3,347,863	会報、封筒、振込用紙印刷、会報郵送料
慶弔 費	70,000	学校行事祝儀
旅 費 交 通 費	15,660	地域東筑会旅費
会 館 管 理 費	32,900	休祝日、時間外手当
事 務 局 費	742,980	電話・電気料、通信費、プロバイダー料、コピー機リース料、事務室使用料、HPサーバー料、コピー機トナー
振 替 手 数 料	424,817	会費振込手数料
質 金	1,650,000	事務局
教 育 振 興 費	1,727,121	母校教育振興・生徒派遣補助金・図書館の充実
周 年 事 業 費 積 立 金	300,000	
そ の 他	2,520	仮払郵送料清算
基 本 金	0	
予 備 費	0	
計	9,680,774	

令和3年度 一般会計決算書

〔収 入〕自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日 (単位:円)

項目	決 算	備 考
繰 越 金	2,718,001	
入 会 金	3,979,200	4,800×834人、転学により▲24,000
会 費	5,115,000	会費収入5,115千円、2,545人
そ の 他	2,520	仮払郵送料
基 本 金 より	0	
雜 収 入	1,205,556	会員名簿、90期より寄付1,182千円、預金利息他
計	13,020,277	

〔支 出〕

項目	決 算	備 考
総 会 費	1,000,000	当番期(91期)へ
会 議 費	182,256	議案書、各種会議案内状等
記 念 品 費	184,657	卒業証書入れ(アルバム式)
会 報 費	3,347,863	会報、封筒、振込用紙印刷、会報郵送料
慶 弔 費	70,000	学校行事祝儀
旅 費 交 通 費	15,660	地域東筑会旅費
会 館 管 理 費	32,900	休祝日、時間外手当
事 務 局 費	742,980	電話・電気料、通信費、プロバイダー料、コピー機リース料、事務室使用料、HPサーバー料、コピー機トナー
振 替 手 数 料	424,817	会費振込手数料
質 金	1,650,000	事務局
教 育 振 興 費	1,727,121	母校教育振興・生徒派遣補助金・図書館の充実
周 年 事 業 費 積 立 金	300,000	
そ の 他	2,520	仮払郵送料清算
基 本 金	0	
予 備 費	0	
計	9,680,774	

令和3年度 基本金会計決算書

〔収 入〕自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日 (単位:円)

項目	金 額	備 考
繰 越 金	16,504,264	
繰 入 金		一般会計へ
雜 収 入	182	512(預金利息)-330(残高証明書)
計	16,504,446	次年度へ繰越

令和3年度 東筑会会計監査報告

東筑会会長 深田高一 殿

このことについて、下記のとおり報告します。

記

令和3年度「東筑会一般会計」「東筑会基本基金会計」について、出納簿・証拠書類等を精査、照合した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和4年5月10日

会計監査 筒井信秋㊞

会計監査 末次啓子㊞

当番期を終えて

91期会長 金岡 健

6月11日に開催されました2022年度東筑会総会・同窓生交流会は、約300名の同窓生の皆様の来場を賜り、また、オンラインでも多くの皆様にご視聴いただき、盛会のうちに終えることができました。そして伝統の擧を、92期の後輩たちへ無事引き継ぐことができました。ひとえに皆様のご理解、ご協力あってのことと感謝申し上げます。

今年度のテーマは、「やっぱ東筑（ひらく）」「つなげる」「届ける」同窓会2022。コロナ禍で行動制限が伴う中でも、新たな道を開き、時間や距離を超えて同窓生を繋げ、情報やモノを広く届ける。そして「東筑でよかった」「やっぱ東筑やね」と感じていただける。そんな会になればという思いを込めて、準備を進めました。具体的には、昨年同様、会場の様子をライブ配信したほか、記念品のオンライン販売、同窓生のお店を紹介する「どうちくのわ」

といった新たな取組にもトライしました。また、原田テルミ先生のリサイタルや、応援部リードによる校歌齊唱等、ライブコンテンツの充実も図りました。活動中はコロナ新規感染者数の増減に左右され、なかなか思い通りに準備を進められない時期もありましたが、役員、各期代表幹事の皆様をはじめ、多くの方々から心温まるご支援、ご指導を賜り、何か最後まで務めることができました。至らぬ点も多々あつたかと思いますがご容赦ください。

私たち当番期にとどても、卒業以来30年ぶりに大勢で集う、大変ありがたい機会となりました。中には「しゃべるのは初めてよね」と言い合う仲間もありますが、ここでも「やっぱ東筑」おかげさまで、時を超えて楽しく繋がることができました。

末筆ながら、東筑会の益々のご発展と、そして来年もまた多くの同窓生の皆様と笑顔で再会でき、今度はお茶でなくお酒で乾杯できることをお祈り申上げます。1年間本当にありがとうございました。

当番期を迎えて

92期会長 日高慶太郎

本年6月11日、私たち92期は伝統の当番期の擧を91期の先輩方から受け継ぎました。今まで会場の外から遠くで「伝統の擧の受け渡しを見てはかりで、まだまだ先の事と考えておりましたが、ついにこの時を迎えました。まさに身の引き締まる想いでいっぱいです。

まずは、91期の先輩方におかれましては、1年間の準備を含めた当番期の活動大変お疲れ様でした。今年も新型コロナウイルスが猛威をふるい、昨年同様にリアルとリモートでの開催の「同窓生交流会」というスタイルでの実施となりました。昨年からの声を多數伺っています。我々もこのスタイルは次回でも続けていきたいと思います。また今年度は「どうちくのわ」と題した会員相互の親睦を深める新たな取り組みを実施され、同窓生つながりを強く

感じました。91期の先輩方におかれましては、6月開催の直前まで色々とご判断に悩まれて、ご苦労さ

れていた様子を拝見し、当番期の大変さを改めて痛感しました。91期の先輩方本当に疲れ様でした。さて、我々92期での来年度総会・懇親会は、今までの会場のアクティブリゾーツ福岡八幡が本年9月末をもって閉館する関係上、会場が変更になります。

会場が変わり、また新しい当番期のスタイルを我々92期で作つていかないといけません。現在新型コロナウイルス第7波真っ只中、来年の見通しもなかなか立ちませんが、現在はコロナと経済活動の両立がうたわれています。次回総会・懇親会も「コロナとの両立」をし、先輩方皆様に楽しんでいただける会になるよう、これから一年同期一丸となつて準備をしていきたいと思います。

来年6月、多くの同窓生の皆様がお元気で、いつもの笑顔で、安心してお集りいただける懇親会になりますよう92期一丸となつてしまつかりと準備を進めてまいります。何卒お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

◆ 第38回 東筑会ゴルフ大会成績 ◆

令和4年5月6日(金)に、宮若市にあるザ・クラシックゴルフ俱乐部にて、第38回東筑ゴルフ大会が開催されました。昨年に引き続き、コロナ感染対策を徹底し、194名の同窓生の参加をいたしました。

当日は、5月にもかかわらず、熱中症に注意をしなければならない様な晴天の下、ゴルフ自体はもとより、同窓生、先輩、後輩との久し振りの再会を、心ゆくまで楽しんでいただけたと思います。また、非常に嬉しかったことは、101期の皆さんの参加があつたことです。先輩方がしっかりと繋いでくれているこの大会を、脈々と引き継いでいく為に、先輩方にご出席いただくことは勿論のこと、後輩達の出席がもっと増える様な会になればと思っております。

さて、本年度の団体戦優勝は、67

期の皆様でした。優勝おめでとうございます。同窓会でのトロフィー授与は、残念ながら本年も実施することができませんでしたが、会場にて優勝トロフィーを掲示させていただきました。

また、準優勝が65期、3位が62期となっております。

そして、個人戦につきましては、以下の通りとなっております。(敬称略)

個人戦

● グランドシニアの部

優勝	森脇	周三	(57期)
準優勝	安川	常静	(62期)
3位	岡部	章	(49期)

● シニアの部

優勝	藤澤	泰尊	(65期)
準優勝	八山	哲夫	(65期)
3位	吉村	恭典	(67期)

● 一般の部

優勝	福田	真司	(80期)
準優勝	本田	隆敏	(75期)
3位	南	善勝	(76期)

● レディースの部

優勝	中澤	陽子	(69期)
準優勝	菊次	幸代	(64期)
3位	野原	淑枝	(58期)

最後になりますが、ゴルフ大会並びに同窓会を通じて、コロナ禍という厳しい情勢の中でも、前を向き、やるべきことをやり抜く東筑の素晴らしいを感じることができた事が、最高の思い出となりました。そして、大会運営にあたっては、至らない点が多々あったかとは思いますが、皆様方の温かいご指導、ご支援により、無事に大会を終了することができました。

本当にありがとうございました。

(91期ゴルフ委員長 許斐智夫)

東筑の後輩達の活躍 あっぱれ！

組織委員長 日 高 教 夫 (64期)

全国的にコロナ感染症が猛威を振るっています。同窓会の活動も深刻な影響を受け、昨年、今年と参加者を縮少して行わされました。当番期91期の皆さんのがいろんなアイデアを出し、コロナ対策をしっかりと立て、デジタルを活用して見事に同窓会総会をやりとげました。関東、関西の先輩達は子供からオンライン環境の準備をしてもらい、久しぶりに参加出来たと電話がありました。子供や孫達に自分の母校の同窓会総会を見せられて良かったと連絡がありました。

「アルコール抜きの弁当だけ！」という、昔ではとても考えられなかつた光景でしたが、とても新鮮でした。来年は92期の後輩達がどんな総会を企画してくれるか、楽しみです。

今年は東筑ボート部のインターハイでの活躍に胸をおどらせ、毎日、新聞を見るのが楽しみでした。少ない生徒の中からボートという厳しい競争の部活に頑張った東筑女子 全国5位！あっぱれでした。おめでとう！

尚、組織委員会メンバーは前年と変わらず、副委員長に吉松秀雄(78期)、委員に竹内容子(76期)、松尾康徳(84期)、三原朝利(94期)です。5名で今年度も頑張っていきますので、よろしく！

東筑同窓会の活気や活力を感じ、読みやすい会報誌に

会報委員長 青野元昭(70期)

本誌「東筑会報」では、東筑会の運営から、東筑奨学会、各地区東筑会だより、各期だより、各界で活躍する東筑OB、部活動OB会等を掲載しています。また、現在の東筑高校の活動の様子まで投稿をいただいています。東筑同窓の強い絆を感じているところです。

さて、今年からは新しく「トピックス」のコーナーも設け、東筑同窓にお知らせするホットな話題を提供していきます。2年前から掲載の「各界で活躍する東筑OB」部活動OB会だより」同様、是非目を通してください。コロナ禍はまだまだ続いているが、この時期だからこそ、全国の東筑同窓に少しでも活力と活気が出るような話題を、会報を通じて提供していきたいと思っています。

会報委員会のメンバーは、貞末敏郎(57期)、柳本昭子(76期)、石井紀子(81期)そして私の4名です。メンバーに変更はありません。会員数約2万1000名の東筑同窓の皆様方に同窓会の活気や活力を感じていただきたく、また、読みやすい誌面になりますように、会報委員で協力して活動していきたいと思っています。今後ともご支援・ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

新制度3年目の総括

あと少し あと少しのご協力をお願いします

財務委員長 三宅正輝(71期)

会費の納入方法が変更になつて3年目を迎えるました。令和3年度の納入件数・納入金額などは以下のとおりでした。

納入件数	2545件(対前年225件8.1%減)
納入金額	511万5000円(対前年46.7万円8.4%減)
納入率	14.2%(対前年2.2ポイント減)

コンビニと郵便局の利用割合
コンビニ44.8% 郵便局54.3% (コンビニ利用は対前年0.7ポイント増！)

皆様のご協力のおかげで 2545件、511万円余の会費納入をいただきました。
ありがとうございます。

ただ件数、金額、納入率ともに前年に比べて減少しているのは気がありです。入会金と会費収入だけでは支出がまかなえず約70万円不足しています。他会計から繰り入れてやりくりしていますが、これもやがて原資が枯渇し、東筑会の存亡にもかかわると心配されます。できれば入会金と会費収入だけで単年度收支を黒字にしたいと考えております。納入方法の検討が今後、必要になるかもしれません。

東筑会の発展、円滑な運営のために、会費納入についてより一層のご理解と、あと少し、あと少しのご協力をよろしくお願いいたします。
財務委員会のメンバーは、私のほか、副委員長林良彦(71期)、中野優子(72期)、吉田真理子(72期)加來千里(79期)の各氏です。

本原稿執筆に当たり資料を提供いただいた事務局の栗原先輩(70期)に感謝いたします。

会報発送・年会費納入状況 令和4年4月30日現在

期	3年発送	3年納入	期	3年発送	3年納入	期	3年発送	3年納入
22	2		52	312	52	82	305	45
23	3		53	342	45	83	257	22
24	4		54	408	64	84	267	36
25	3		55	270	46	85	275	30
26			56	315	87	86	249	33
27	2		57	324	94	87	267	25
28	2		58	295	89	88	346	42
29	3		59	350	83	89	325	22
30	5		60	306	68	90	294	32
31	6		61	292	56	91	285	24
32	14		62	336	73	92	279	20
33			63	379	87	93	257	19
34	9		64	304	64	94	217	15
35	9		65	328	71	95	224	16
36	7		66	295	69	96	219	22
37	8		67	297	64	97	230	10
38	10		68	310	63	98	264	11
39	23		69	340	64	99	240	12
40	24		70	288	67	100	236	18
41	17		71	306	69	101	256	10
42	29		72	340	78	102	237	13
43	35		73	257	59	103	259	12
44	48		74	258	54	104	249	8
45	38		75	285	39	105	274	6
46	66		76	286	59	106	276	12
47	64		77	266	41	107	261	15
48	120		78	236	46	108	273	1
49	237		79	267	37	109	284	
50	290		80	236	25			
51	303		81	268	37	計	21,005	2,545

○令和元年度納入2,924人

○令和2年度納入2,770人

○令和4年度から110期生の年会費納入が開始されます。

令和4年度創立記念文化講演会

マスコミの世界に飛び込んで：

講師 ノンフィクション作家 森 功氏 (78期)

令和4年6月3日、全校生徒が久々に体育館に集合する中、創立記念文化講演会が実施されました。講演者の森功氏は、「大勢の高校生の前でお話しするのも緊張しますが…」と穏やかに話し始めました。40年ぶりの母校。創立80周年に建てられた体育館が、美しく改裝されたとはいえ、以前のまま残っていることに懐かしさを覚えながら、東筑高校の長い歴史を振り返りました。

大先輩高倉健さんとの縁

高倉健さんが亡くなつた翌年の2015年、健さんに関する取材を依頼され、「高倉健／七つの顔を隠し続けた男」を執筆しました。取材で様々な方々と出会う中で、体操の田代進先生、化学の竹尾昭先生が、健さんと私たち世代の共通の恩師であることもわかり、不思議なご縁を感じました。健さんのボクシング部創設には田代先生が許可をし、その当時創設されたESS部は現在も活躍していると聞き、長い歴史でつながっているのだなと思いました。

学生時代

高校ではラグビー部に所属し、春の大会でベスト4になりましたが、修猷館に負けて引退しました。当時指導者は不在。翌年門司高校から小田守男先生が赴任され、部員達は鍛え上げられ、みるみる上達して全国大会に出場するまでになりました。そして今、畑井雅明先生の指導の下、全日本で活躍する中野将伍君(14期)まで輩出されています。指導者を得て部活動が活発に続いていることはすばらしいと思います。

新聞・週刊誌の世界へ

大学では、なんとかかっこいいかなと仏文学を専攻し、就職は会社



講演の森功氏

勤めは嫌だから、新聞社、出版社の試験を受けて、マスコミの世界へ入りました。三重県紙の伊勢新聞記者から出版、週刊誌の記者になりました。新聞よりも週刊誌の方が特集記事などが充実しており、週刊新潮に長く籍を置きました。出版社系最古の週刊新潮には「新潮社の天皇」と恐れられた齋藤十一という重役がいて、週刊新潮時代は随分鍛えられました。

斎藤さんからの指示を受け、記者達はしつかり取材をして確かなウラを

取り記事を書いていきました。その後、私は2003年に独立してノン

フィクション作家としてデビューし

ました。デビュー作は久留米市の殺人事件を扱った『黒い看護師』です。

物書きとしてのメッセージ

昨日、お笑い芸人をニュース番組のコメンテーターにしていることに、ニュースの本質を外してしまうのではないかという危機感を覚えます。ニュースの話題も、時事問題よりも芸能問題が増え、視聴率競争の中で、「とにかくければいい」という利益至上主義に陥ってしまいます。

果たして新聞をとつて毎朝読んで来る若い人がいつたいどれくらいいるでしょうか。若い人が社会現象に対し興味を失い、易きこと、楽しいことに流れてしまうと、国のおかしさに気づく人材がいなくなってしまう。これは危惧すべきことです。

この文化講演会で、皆さんにメッセージを送ることを幸いに思います。若い皆さんは、権力のチエックをしたり、社会の真実を掘り下げて書くというジャーナリストの世界に足を踏み入れてくれる人が、これから出てきて欲しいと願っています。

[同じ78期として]

森君は、ノンフィクション作家として、2003年から数々の作品を世に送り出してきました。徹底した取材、鋭く切り込む熱意は、作品を通して伝わってきました。私は、森君とは熊西中学校、東筑高校と一緒に、でもあまり話したことはなく、当番期の頃の同窓会で、ノンフィクション作家として活躍しているらしい、結構危ない目にも遭っているらしい、という話を聞いていました。今回、お会いできると知り、眼光鋭くハードボイルドショーン作家として活躍しているらしい、結構危ない目にも遭っているらしい、といふ話を聞いていました。が、応接室でお目にかかると、同じく還暦を迎えた、穏やかに語る素敵なお方でした。

それぞれが人生を積み重ねて、中学生の頃から半世紀を迎えようとする今、東筑高校という場で再会し、後輩達へメッセージを伝えられることをありがたく思っています。

講演会の後、恩師竹尾先生宅にお邪魔し、高倉健さんの話も含め、懐かしい話を花を咲かせました。竹尾先生はお元気で、いろんなことをよく覚えていらっしゃるなど感服しました。奥様も竹尾先生の隣で優しい笑顔をたたえておられ、楽しいひとときを過ごすことができました。

日本のマスコミのおかしさ

そもそも日本のマスメディアの主流は新聞であり、その系列がテレビだとされてきました。それに続くものが雑誌、週刊誌であつたわけですが、新聞、テレビが多く制約の中、問題追及が十分に為されなくなり、なかなかものが言えない状況になり、おもしろくなくなつてきました。そんな中で、週刊誌が名乗りを上げておもろくなつてきました。それが、新聞に変わった特ダネをモノにするようになりました。

が、新聞、テレビが多く制約の中、問題追及が十分に為されなくなり、なかなかものが言えない状況になり、おもしろくなくなつてきました。そんな中で、週刊誌が名乗りを上げておもろくなつてきました。それが、新聞に変わった特ダネをモノにするようになりました。

[生徒代表謝辞]

森先生のご講演を聴いて東筑高校の長い歴史や偉大な先輩方のことを詳しく知ることができて非常に有意義な時間となりました。特に、「マスコミは政治に対するエック機能を果たすべきだ」というお話を聞き、私たちも視聴者として責任があると改めて考えさせられました。これからも先輩方が残した歴史や伝統を受け継ぎ、この東筑高校を更に発展させていきたいです。本日はありがとうございました。

[生徒代表謝辞]

122期生徒会長 有方勇翔

印象的なものは何ですか」「取材の中でヒヤッとした経験はありますか」「若い世代に欠如している価値観とはどのようなものだと思いますか」など積極的な質問がありました。

生徒からの質疑

「今まで携わってきたニュースの中での印象的なものは何ですか」「取材の中でヒヤッとした経験はありますか」「若い世代に欠如している価値観とはどのようなものだと思いますか」など積極的な質問がありました。

この文化講演会で、皆さんにメッセージを送ることを幸いに思います。若い皆さんは、権力のチエックをしたり、社会の真実を掘り下げて書くというジャーナリストの世界に足を踏み入れてくれる人が、これから出てきて欲しいと願っています。

それぞれが人生を積み重ねて、中学生の頃から半世紀を迎えようとする今、東筑高校という場で再会し、後輩達へメッセージを伝えられることをありがたく思っています。

講演会の後、恩師竹尾先生宅にお邪魔し、高倉健さんの話も含め、懐かしい話を花を咲かせました。竹尾先生はお元気で、いろんなことをよく覚えていらっしゃるなど感服しました。奥様も竹尾先生の隣で優しい笑顔をたたえておられ、楽しいひとときを過ごすことができました。

(文責 教諭 津田宣子 78期)

母校近況

各部活動狀況

(県大会出場以上を掲載
(令和3年5月～令和4年7月)



定期戦2022集合写真(北九州市民球場)

墨バに点ムは2度な堂松転も四し木打続く5回には1番佐す好がのまみに点内野ゴた代に着田、8で点をた対手し口たが無ナス。実の9回流を受。4エタラ後で打招き満ン回加イにはをさた発逆1、返森墨



息詰まる熱戦

が、30回の節目となる大会は、昨年、昨年と新コロナウイルス感染防のため中止となりましたが、6月7日、快晴の市民球場で行われました。州空た止型会



応援団、プラスバンドの演奏を交えた全校応援

が、4回に3番堀田、流れ5番堺のホームランで流れ5回は一気に本校へ。この回

3年ぶりの本大会の開催ということで、在校生にとつては初めての定期戦でした。両校の全校生徒が応援団の指揮の下、プラスバンドの演奏も交え一つになる経験は、他の学校行事では替え難い貴重なものだということを改めて感じさせられ、勝敗もさることながら、今年は開催できたこと自体が大変意義深かつたと

ました。これが対戦成績は本校の14勝15敗1分となりました。これまで対戦成績は本校の14勝15敗1分となりました。これが対戦成績は本校の14勝15敗1分となりました。

第30回小倉・東筑高校定期野球大会

野球部部長 山本 哲也

～文化祭～

5月27日(金)～28日(土)に実施された文化祭。今年度も新型コロナ感染症に配慮し、生徒と職員のみの開催となった。



吹奏楽部



書道部

～体育祭～

昨年度中止となった体育祭は、当初9月6日(火)に予定されていたが、台風14号の影響で9月8日(木)に、保護者参観の中開催された。



障害物競走



俵さし



国内研修報告



応援合戦_3年生

部活で頑張る「だけ」やない!

東筑生ボランティア活動

堀川いっせい清掃

八幡西区役所などが、地域を流れる川「堀川」をきれいにしようと、「堀川まちおこし事業」の一環として実施している「堀川いっせい清掃」。本校は、生徒会や部活動生徒を中心に、参加させてもらっています。街をきれいにすることだけでなく、地域の方とかかわることができるこのイベントを通じて、地域に貢献できる東筑生を目指していきます。



清掃ボランティア

年に3回、生徒会と部活動生徒が、折尾の町を回り清掃活動を行います。作業終了後には、豚汁などがふるまわれ、参加生徒にとって達成感を味わうひと時となります。

令和5年度 学校案内より

公益財団法人

東筑奨学会

紹介と支援のお願い

*奨学基金へのご寄付は、左記口座へ振込みくださいます。
ようお願い申し上げます。

会員の皆様には平素から東筑奨学会に対して多大なご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。東筑奨学会は東筑高校補習科及び東筑学館が廃止された際の剩余金を原資に発足したもので既に40年以上がたつています。業務内容は

奨学金の給付

会員の皆様には平素から東筑奨学会に対し

ては、預金利子と皆様方からの寄付で成り立っています。ここ数年はまとまつた金額のご寄付を頂きまして、収入が支出を辛うじて上回っている状態です。ご寄付を頂きました会員の皆様には心より感謝申し上げます。しかしながら奨学金支給額が預金利子と寄付金の合計金額を上回るという状況は今後も予想され、基金が徐々に減少し、円滑な奨学金制度を今後とも継続するには困難を伴う事は否めません。

こうした状況をご理解の上、

どお願ひいたします。

当会は「公益財団法人」の認可を得て参りまして当会へのご寄

付を頂いた方には本会が発行す

る領収書を添付すれば、所得金額から税法で規定された金額が

控除されることとなっています。

その他税法上の優遇措置も可

能となっています。詳細は事務

局までお問い合わせいただけれ

ば幸いです。

その他の税法上の優遇措置も可

能となっています。詳細は事務

局までお問い合わせいただけれ

ば幸いです。

会員の皆様には平素から東筑

奨学会に対し

ては、預金利子と皆様方からの

寄付で成り立っています。

ここ数年はまとまつた金額のご

寄付を頂きまして、収入が支出

を辛うじて上回っている状態です。

ご寄付を頂きました会員の皆様

には心より感謝申し上げます。し

かしながら奨学金支給額が預金

利子と寄付金の合計金額を上回

るという状況は今後も予想され、

基金が徐々に減少し、円滑な奨

学金制度を今後とも継続するに

は困難を伴う事は否めません。

こうした状況をご理解の上、

どお願ひいたします。

当会は「公益財団法人」の認可を得て参りまして当会へのご寄

付を頂いた方には本会が発行す

る領収書を添付すれば、所得金額から税法で規定された金額が

控除されることとなっています。

その他税法上の優遇措置も可

能となっています。詳細は事務

局までお問い合わせいただけれ

ば幸いです。

その他の税法上の優遇措置も可

能となっています。詳細は事務

局までお問い合わせいただけれ

ば幸いです。

その他の税法上の優遇措置

各界で活躍する東筑同窓

多くの東筑同窓が各界で活躍されていますが、今年は12名の方から投稿いただきました。若い世代からの投稿もあり、活気を感じています。

『たかがボランティア、されどボランティア』

堀川再生の会会長

中村 恭子（61期）

筆者近影



私の心に残るボランティア活動の一
部を紹介させて戴きます。先ず、北九
州市ミズ21・2期生の時、市長へ「福祉」
を提案の為、世界一の高齢者福祉国
デンマーク、障害福祉国スウェーデン、
オランダの障害者の街「ヘッド・ト
ープ」、「フィンランド」、「ノルウェー」へ約3
週間視察研修。帰国後社会教育課に小
学校区各の「市民センタ」を提案。
半年後（バルリンの壁崩壊の翌年）、
再びヨーロッパ4ヶ国に視察へ。東ド
イツでは、中古が1000円で買え
るという段ボールで出来た乗用車ト
ラバントが走っていました。有名な
「シュタイナーの学校」では、教室の
壁の色が皆「紅色」であった事。そし
て「個人の長所を伸ばす教育」がすで
に実施。教師になるには大学卒業後、

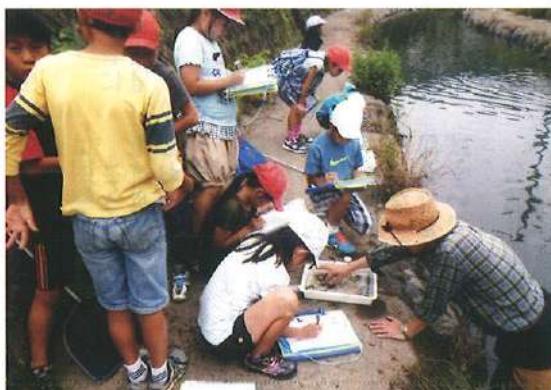


東筑の大先輩である高倉健さんを偲んで毎年11月、堀川に掲揚
「幸せの黄色いハンカチ」との関連で北海道新聞にも掲載

学校で更に5年間研修を積みやっとク
ラスを持つ等、驚く事ばかりでした。

その後、60年の歴史ある国際NGOの
オイスカ北九州推進の事務局長に。あ
る方々の尽力で「中古ゴミ収集車3台」、
「中古救命ボート18台」等をフィリピン、
デイボログ市へ寄贈しに。水牛がいる
溜め池で、子供がバケツに水を汲み天
秤で竹で造った家へ帰る姿を見たり、
村には電気が来ていないことを知つた
りして、本当にビックリしました。

本題に入ります。



水生生物調査・水質検査を毎年、堀川の中で吉田小の4年生と活動
児童と共に20年継続

たまらん、川に蓋を」と住民から陳情
があつた旨を聞きました。現地に行く
と、膝上まであるヘドロの中からブク
ブクとガスが上がり、水の無い遠賀堀
川こそ、悲鳴を上げて泣いていた。昭
和初期まで、船頭さんが堀川の水で米
を研ぎ、人々は「宝川」と感謝したは
ずです。

早速翌週から川掃除を開始しました。

私たちの浄化活動も、今年4月で21年
目。雨の日も風の日も、1000回は
通つた。「毎週やきね、それも20年バ
イ、バカよね」と笑い合いました。12
年前、兄がくれた仮壇から古い戸籍謄
本が。私の出生地が台湾嘉義市堀川町
と記載されていました。一瞬鳥肌が
立つ。50年前新築したこの家も、一田久作
(堀川運河開削に半生をかけた人物)

【河川の水質向上の継続活動】

- 每週EM発酵液120㍑を投入。
- EM团子26万個を投入（小中高の14
校と）。7年後の春、あれ！ 十四位、
魚が泳いどる！えつ！ ウソ？ ナント
2003年の水質検査BOD8.0が、
BOD1.2の綺麗な水に。
- 每年（川の環境教室・吉田小授業・
講師は国交省。EM発酵液でプー
ル清掃・吉田小・札小・東筑高校他。
ナイト・リバー・共立大・国交省。
堀川ツアーアクション）
- ホタルを人工飼育し、中間通谷の
曲川源流に幼虫放流・名所となる。



劇団「堀川五平太座」(前列右から4人目が座長の筆者)による堀川吉田車返開削250年記念「筑前ナッショナル節(車返久作伝)」
「第1回アジア・太平洋水サミット」のオープニングイベントで公開(2007年別府市)

が苦労して切貫いた苗代谷の山。不思議な「赤い糸」に引き寄せられ、運命を感じるこの頃です。

にあり、福岡空港から飛行機で約5時間（ホーチミン空港まで）、さらに陸路で3時間半ほどかかります。

メコンデルタで現在最も懸念されている環境问题是、渴水と沿岸部河川水の塩分上昇です。2016年には干ばつと塩分上昇のため、80万トンの米作被害が記録されました。また、2020年には環境问题是、気候変動に加えて、地盤沈下や上流国のダム建設による流下水量の低下なども関係する複雑な問題です。

するようになつたパンガシウス（ナマズの仲間）は、日本へ大量に輸出されています。

中村 恒子氏プロフィール

台湾生まれ。
水巻南中学校出身。

【ボランティア履歴】

・国際NGO／公益財団
オイスカ北九州推進協議会
事務局長 平成10年～現在

（毎年フィリピン訪問、モンゴル共和国訪問）

・堀川再生の会・五平太（設立
会長 平成14年～現在）

・ふくおか水もり自慢実行委員
(福岡県) 平成17年～現在

・八幡西区教育賛助会会长
(昭和65年副会長) 平成23年～現在

●堀川関係の受賞歴

●福岡県美しいまちづくり協議会
最優秀賞 令和3年5月 自薦
●国土交通省九州整備局長賞
個人感謝状 令和3年 他薦

【堀川に関する出版物】

- 堀川開通200年記念
「昭和の遠賀堀川」 2005年
- 堀川開通250周年記念
「遠賀堀川とをりを」 2011年

石松 悼（70期）
メコンデルタで思うこと

JICAベトナムカントー大学支援強化プロジェクト・アカデミックアドバイザーとして働いています。カントー大学があるカントー市は、メコンデルタの中心

私は、2019年からカントー大学強化支援プロジェクトの長期専門家として働いています。カントー大学があるカントー市は、メコンデルタの中心



カントー大学でのオンライン講義



メコンデルタでの環境調査風景(筆者 右から2人目)

石松 悼氏プロフィール

熊西中学校出身
1976年

長崎大学水産学部卒業

1983年
(農学博士)
九州大学大学院農学研究科修了

1984年～1986年
デンマークオーフス大学、
ドイツマックスプランク研究所

1986年～2019年
長崎大学水産学部(1997年より教授)、環東シナ海環境資源研究センター、海洋未来イノベーション機構 教授

2019年～現在

JICAベトナムカントー大学支援強化プロジェクト・アカデミックアドバイザー



建設中の先端研究棟建設記念碑の前で 新研究棟1

世界一の産業用ロボット
メーカーを目指して

(株)安川電機 取締役常務執行役員
三澤 実吉(本部長)

南善勝(76期)



航空自衛隊の初等飛行訓練課程(静岡県静浜にて)

東筑高校76期の南 善勝です。高校卒業後、戦闘機のパイロットを目指して防衛大学校に進学しました。4年間の大学生生活を経た後、希望通りパイロットの養成コースに進みました。父が大きな交通事故に遭ったことを節目に自衛隊を退職し、地元に戻ってきました。その際、縁があつて1983年、安川電機に採用していただき、今も現役で頑張っています。安川電機に入社してからは、当時、新規事業としてスタートしていた産業用ロボット部門に配属され、ロボットの動作制御（ソフトウェア）の開発を担当することに



ドイツ(フランクフルト)に駐在した時の仲間(1990年)
(筆者 後列中央)

なり、毎日、深夜まで仕事に没頭していました。今だと”ブラック企業”と言われる勤務状況だったと思います。

変化を身近に感じることができたことも私の人生の財産になつたと思います。2年半の駐在を終え日本に帰国してからは、ロボットの事業企画を担当し、当社におけるロボット事業の拡大に邁進しました。

その後 2000年5年に陸州安川電機の社長として再度ドイツに赴任することになりました。一度目の駐在で築いていた人脈が残っていて、大変温かく迎えていただき、ビジネス、プライベートを問わず、本当に人間関係の大変さを感じさせられました。

最後に、この秋に上映が始まる映画「レッド・シューズ（雑賀監督 東筑同期）」で、当社のロボットがリンク上の格闘シーンの撮影をお手伝いすることが出来たことも何かの縁だと思います。皆さん、是非とも映画館に足を運んで鑑賞してください。



スウェーデンの北部(北極圏)にて(筆者右端)

創薬研究者を志して

塩野義製薬株式会社
上席執行役員 経

木山竜一(79期)



筆者近影

幼少の頃から家族でミュージックフェアという音楽番組を観ていました。番組の最後に「シオノギ」という不思議な響きの会社名が表示され、大きくなり立派な研究所の写真が映し出されています。ことを憶えています。正式な社名は塩野義製薬株式会社で、創業者である塩野義三郎（しおの・ぎさぶろう）が社名の由来です。縁あって入社してから20年、研究者として様々な治療薬の創薬研究に取り組みました。創薬の成功確率は20万分の1とも言われ、会社人生で成果を出せずに定年を迎える先輩方も多い中、私は運良くドルテグラビル（製品名・デビケイ）という抗HIV薬を世に送り出すことができました。世界中で多くの患者さんの命を救う仕事ができたことに誇りを感じると共に、そのような機会を与えてくださった恩師や上司の皆様に心から感謝しています。

その後、本社で経営企画部や事業開発部などを担当して10年を過ごしましたが、3年前に思いがけず医薬研究本部長として研究現場に戻ることになりました。最後のご奉公と考え、若い研究者の育成に力を入れ始めた矢先に新型コロナ禍が発生しました。世界中でロックダウンが発生し、在宅勤務が当たり前の社会になりましたが、研究者は自宅で実験することができません。1,000人を超える研究者が、感染の恐怖と闘いながら休日返上で出勤し、業界の常識を覆すような短い期間で開発候補品を創り上げてくれました。周回遅れと揶揄されていますが、研究開始から臨床試験に入るまでのスピードは世界のメガファーマよりも早く、感染症薬に関するシオノギの創薬研究力は世界トップであると自負しています。現時点で承認を得るところにまで辿り着けていないのは、やはり会社として

立派な響きの会社名が表示され、大きくなり立派な研究所の写真が映し出されています。ことを憶えています。正式な社名は塩野義製薬株式会社で、創業者である塩野義三郎（しおの・ぎさぶろう）が社名の由来です。縁あって入社してから20年、研究者として様々な治療薬の創薬研究に取り組みました。創薬の成功確率は20万分の1ともと言われ、会社人生で成果を出せずに定年を迎える先輩方も多い中、私は運良くドルテグラビル（製品名・デビケイ）という抗HIV薬を世に送り出すことができました。世界中で多くの患者さんの命を救う仕事ができたことに誇りを感じると共に、そのような機会を与えてくださった恩師や上司の皆様に心から感謝しています。



医薬研究センター4号館を神崎川から臨む(大阪府豊中市)

の未熟さゆえだと反省しておりますが、一企業でできることは限りがあります。政府、メディア、世論の後押し無くして世界と対等に闘うことはできなことを、今回の新型コロナ禍で私は思いました。緊急事態に対してもうすれば欧米並みのスピードで対応できるのか、日本社会全体で考える機会にしていただければと切に願います。

私自身は7月から再び本社に戻り、経営戦略本部長を拝命することになりましたが、シオノギの研究所には数多くの東筑の仲間がいます。また、先日は東筑の現役高校生20数名が私達の研究所を訪問してくれました。先輩方から私たち世代へ、そして更に若い方々へ櫻を繋いでいることを心から誇りに思っています。



研究所時代の仲間たちと(筆者 後列左端)

木山 竜一氏プロフィール

中間東中学校出身。最終学歴は九州大学
大学院薬学研究院。

1989年 塩野義製薬に入社。20年間

の研究生活の後、2009年に本社へ異動。経営企画部長、事業開発部長、診断薬事業部長などを歴任。

2019年 医薬研究本部長就任。

2020年 大阪府薬事関係功労者知事
表彰を受章。

2022年7月 上席執行役員・経営戦
略本部長就任。

外部役職

日本製薬工業協会 研究開発委員会 委員長、一般社団法人 新薬・未承認薬等研究開発支援センター 理事、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養
ト粘膜ワクチン学共同研究部門 運営
協議会 委員、長崎大学 高度感染症研究センター 運営協議会 委員など。



格納庫での新造機お披露目会でのスターフライヤー機

私は現在、株式会社スターフライヤー ビジネスサービスに勤務しています。高校時代は化学班に所属しておりエンジョイしましたが、おかげで余計な1年を経験することになりました。



筆者近影

(運送客室本部長就任祝いでの挨拶)

株式会社スターフライヤー ビジネスサービス
代表取締役社長

宮島俊司 (79期)

雇用の流動化の先走り

雇用の流動化が当たり前の今日この頃ですが、私は3回転職し、5回会社を代わっていますので、「雇用の流動化」



北九州港空港と連絡橋
(ターミナルビル会社とスターフライヤーの本社所在地)

の事例をご紹介したいと思います。航空工学科と言うニッチな学科を卒業しましたので、就職先の選択肢は狭く、航空機メーカーで働くことを望まれ、当時（今も）民間機を作る会社は日本ではなく、人工衛星かミサイルか戦闘機を作る仕事に就くのが一般的でした。しかし、人工衛星は人気が高く大学院卒の先輩が優先でミサイルや戦闘機を作るのはちょっと…ということでエアラインに入社したこともあり10年で転職しました。当時新規航空会社設立ブームでしたので、故郷の新空港で航空会社を作ろうと思いまして。「3セクで！」などと勝手に考えて市役所に入職しましたが、3セクは無くて方向でかなわず、中途採用なので専門的な仕事に就くのかと思いつや、専門外の色々な仕事をさせていただきました。ようやく昇任試験に合格した際、「空港の仕事をしたい」と希望し、79期同期の友人で幸いでした。新空港のターミナルビルを運営する会社に

市を退職して出向し、旧空港の運営もしながら立ち上げの仕事をさせていたしました。仕事はとても面白く、友人には本当に感謝しています。新空港も立ち上げ前でしたが、当初目標のスター・フライヤーの立ち上げにどうしても携わりたく、市役所幹部の方々（今スマー・フライヤーの社外監査役をやられている東筑の大先輩にも大変お世話になりました）にお願いし、円満退職

し、転職しました。市ではかなり種類の違う仕事をいたしましたが、スターフライヤーでも同じ仕事を4年以上続いたことがなく、市役所で色々な仕事に携わったことが後に大変役に立ちました。東筑・大学同期が先入りしておられたことがあります。一緒に立ち上げを経験しました。雇用の流動化とは民主主義、自由主義教育の産物で、自分のやりたいこと、自分の価値観に合う仕事を求めて会社を代わるのではないかな？などと思っています。東筑の先輩や仲間に支えられて今があると思います。同窓生には大変感謝しています。



スターフライヤー羽田空港勤務の皆さんとのお別れ会
(全員マスクが印象的です)

	宮島俊司氏プロフィール
永大丸中学校出身	
1981年3月 東筑高等学校卒業	
1986年3月 九州大学工学部航空工学科卒業	
1986年4月 日本エアシステム入社 (整備本部・運航本部)	
1996年4月 北九州市役所入職 教育委員会・小倉北区役所・環境局・新空港対策室	
2003年4月 北九州エアターミナル株式会社	
2005年4月 株式会社スター・フライヤー入社 運航技術グループ長	
2012年6月 執行役員	
2016年6月 取締役執行役員	
2021年6月 株式会社スター・フライヤー ビジネスサービス 代表取締役社長	



プラシド・ドミンゴ世界オペラコンテストにて
世界三大テノールの一人、プラシド・ドミンゴ氏と

当時東京藝大の1年生だった方の歌が忘れられず、どうしても東京藝大で声楽を勉強したい、という強い思いがあつたのです。そんな時、東筑の同級生に私はどれだけ励まされたことか！東筑生としては珍しい音楽の道を歩み始めた私をいつも応援してくれ（今も変わらずに！）、テスト前には苦手な勉強を教えてくれ（どれだけ迷惑だったことか：すみません）。」「もしも卒業式の日におらんかったら、それは藝大入試の実技試験で最後の三次試験まで進んだことやけん！」と言い残し、受験に臨みました。念願叶つて現役合格で藝大の門をくぐったのが平成元年：あれから33年。月日が流れました。その間には、数々の素晴らしい出会いがありました。東筑で過ごしたかけがえのない



新国立劇場のオペラ
「マノン」での筆者

2つの母校に感謝を込めて

東京藝術大学准教授

手嶋眞佐子（87期）

東京藝術大学音楽学部声楽科に准教授として勤め始めて、今年で7年目となります。

東筑に入学して1年目の夏、私は自分の学力に見切りをつけ（!?）、声楽の道を志す決意をします。とはいえ、音楽大学ならどこでも良かったわけではなく、小学校4年生の時に耳にした、

（略）



カウンターテナー、ブライアン・アサワ氏と

2017年、私達87期が同窓会総会の当番期にあたり、同期生の計らいで懇親会の冒頭に校歌を歌わせていただき、大変光栄でした。まだ若かった私に夢に向かって羽ばたく勇気をくれた2つの母校に心からの感謝を込めて…。そして東筑高等学校の後輩たちの今を未来を、心より応援しています!!

その後日本国内で、オペラ、交響曲や宗教曲のコンサート、ソロリサイタルなど、様々な舞台に立つ機会をいただき、歌手活動を続けてきました。同時に、東筑生の時に憧れて入学した東京藝術大学に今度は教員として通い、このコロナ禍で、例えばマスク着用のまま歌のレッスンを受けなくてはならないというような窮屈な学生生活を強いるとしても、懸命に努力を続ける学生達の姿に心打たれる日々です。

時間と同じように、藝大で過ごした6年間は、想像を超える刺激や感動の連続でした。時にはあまりの刺激に押し潰されそうになりながらも先生や友人に助けられ、感動は「世界を見たい！」という気持ちに繋がり、国際コンクールへの挑戦や、留学への原動力となりました。

手嶋眞佐子氏プロフィール

引野中学校出身。1989年東京藝術大学入学。1995年同大学院修了。大学院在学中1994年に24歳でプラシド・ミンゴ世界オペラコンテスト優勝。その後、文化庁オペラ研修所第11期生として2年間研鑽を積み、修了した1998年にオペラ「アラベラ」のアーデライード役に抜擢され、新国立劇場にデビュー。同年秋より、文化庁在外派遣研修員としてニューヨークに留学。世界各地から集まつた優秀なコーチのもとさらに研鑽を積み帰国。以来新国立劇場や日生劇場などで数々のオペラの舞台に立つ他、国内主要オーケストラと、バッハ、ベートーヴェン、モーツアルト、マーラー、ドヴォルザーク、バーンスタイン他、様々な作曲家の作品にアルトソリストとして共演。ソロリサイタルにも意欲的に取り組んでいる。2016年より東京藝術大学准教授。東京二期会会員。日本声楽家協会会員。

私生活では中学1年、小学5年の2人の子供の母として奮闘中。

機関に足を運ぶ負担が生じたり、心身の不調が続いたりして、長期にわたつて日常生活を送ることがままならないこともあります。被害にあうと、何度も司法



被害者のための支援型自販機設置にご協力いただいた方々と
(筆者 左から2人目)

なかでも深刻なのは、対人関係への影響です。犯罪や性暴力によって他者から深く傷つけられるという経験をすると、「また誰かに傷つけられるんじやないか」「もう誰も信じられない」と感じて、人を頼つたり、相談したりすることが怖くなることもあります。

「自分は誰の目にも触れてはならない。なぜなら、自分を見るとみんなが辛いことや悲しいことを思い出すから。家族や友人にも自分の気持ちは話せない。自分は一生、知り合いから離れてひつそり生きていくしかない。」これは大切な家族を亡くしたご遺族から聞いた言葉です。このように、被害者やその家族が孤立を深め、社会とのつながりをうしなっていくのを何度も目に

誰もが被害者になりうること、そして身近に被害者がいるかもしれないことに思いをめぐらせ、被害者の小ささ

な声に耳を傾け、寄りそうことのできる社会に変えていく必要があります。そのために、今後ともぜひみなさまのご理解とご協力をお願いできればと思います。

浦 尚子氏プロフィール

大蔵中学校卒業
お茶の水女子大学 文教育学部 社会学専攻
民間企業勤務を経て2013年に公益社団法人福岡犯罪被害者支援センター入職、現在は同センター理事長。
臨床心理士・公認心理師・内閣府女性に対する暴力に関する専門調査会委員。



写真1 サイエンスカフェでの筆者

『ようこそ先輩』講演会に招かれて

九州工業大学 大学院

生命体工学科研究科准教授
吉田 香(88期)



写真2 九州工業大学大学院生命体工学科
(北九州市若松区ひびきの2-4)

JR折尾駅から東筑高校とは反対方面へバスで約20分ゆられた先(学研都市ひびきの「下車」)に北九州学術研究都市があります。わたしは今、その中にある九州工業大学大学院生命体工学科で「人にやさしい情報システムのデザイン」に関する研究を行っています。笑顔を絶やさないおやかな女性研究者でありたいと思っていますが、学生らによると「満面の笑顔で語りかけられる内容に震える」のだそうで、まだまだ努力が足りないかも!?

レクチャーやを受けたほどです。高校時代、わたしたちの学年は11クラス中3クラスが男クラブで、混クラブでも女子生徒の方が少なかったですが、それでも約30%はいたのではないかと思っています。近年、東筑高校の男女生徒数はほぼ同数! いまどき男性が女性が言っているのはナンセンスかもしれないが、それでも大変嬉しく感じます。

ですが、それでも大変嬉しく感じます。近い将来、東筑高校の男女生徒数はほぼ同数! いまどき男性が女性が言っているのはナンセンスかもしれないが、それでも大変嬉しく感じます。

大学入学当時、わたしが所属していた工学科の女子学生数は約3%、ちょうどその頃の消費税率と同じでした。今の時代だと考えられないかもしれませんが、大学講内には女子トイレが少なく、新入生歓迎会で女性の先輩方が女子トイレがどこにあるのか?



写真3 「ようこそ先輩」で招かれた母校で校舎の廊下
(2019年6月8日筆者撮影)

さて、2019年6月8日に母校で講演する機会をいただきました。大学では、研究と教育はもちろん、学内委員会・学外学術団体の管理運営や地域社会に研究成果を還元する社会貢献も重要であること、国際交流や産学連携など人と人が関わり合う業務が多くあることをお話ししました。また、講演の結びでは、研究の世界では失敗することがあること(=今後の研究につながる)、自分自身の意見を持つことが大事なこと(=科目毎の成績よりも大きな視野で考えてほしい)、そして、今は実感がないと思うけれど同窓会の方は大きいよ(=先輩方は世界中で君たちを見守っているの

吉田 香氏プロフィール

引野中学校出身。東筑高等学校卒業後、九州工業大学工学科電気工学科に入学、博士後期課程まで進学。博士(工学)。大学院在学中に通商産業省工業技術院電子技術総合研究所実習生として2年半つくば市在住。日本学術振興会特別研究員、九州工業大学情報工学科助手、助教授を経て現職。スタンフォード大学CSLI客員研究員、ATRメディア情報科学研究所客員研究員、ファジイシステム研究所主席研究員など歴任。日本知能情報ファジイ学会、日本感性工学会、人工知能学会などの編集委員兼任。

写真1 サイエンス・カフェ(セミナー)や講演会と違って一般的の方々に話題を提供しながら科学への関心と理解を深めるイベントのひとつで人間の感性に似た働きをロボットやコンピュータで再現する研究についてお話しさせていただきました。

写真2 300名強の大学院生が研究に励んでいます。

写真3 講演の冒頭で「懐かしい! わたしたちが通っていた頃とほとんど変わっていない!」といつも言つてしまい、先生方が苦笑いされていました。

だよ」ということを伝えました。講演後には多くの質問を受け、数回間には参加生徒からのレポートが届き、後輩たちの学びの姿に明るい未来を感じた出来事でした。母校に少しでも恩返しができたのであれば大変光栄に思います。

今後も何かご協力できることがあればと思っていますので、どうぞお気軽にお声かけください。

誘われて幹事会 夏

落語家

林家きく磨

高田大輔（89期）



筆者近影

誰もいなかから高田くん幹事ね」と突然幹事に任命をされ、ん?何だ?大丈夫か?と思いつながらも、有楽町の居酒屋八起に連れて行かれ、ゴーヤチャンプルと大きなおにぎりと沢庵を食べさせられ、幹事期の先輩たちが作つてくれるウーロンハイを飲んで、気づくとヘラヘラと楽しい時間を過ごしてしまいました。

なんかね、いいんですよね、年齢関係なく、同じ高校を出たという共通点だけなのに、わいわいと仲良くお酒が飲めるのは。

私も落語家の世界に生きておりまして、先輩が後輩の面倒を見てあげる方が当たり前なのです。東筑の先輩方は、それに似たところがあります。

私の落語会へ来てくださったり、寄席でトリを務めると、同期の方々を誘つてまで足を運んでくださるなど、本当に感謝に堪えません。

コロナで仕事がなくなつて大変だろ、お小遣い100万円で足りるか?と応援してくれる先輩もたくさんいると思います。

皆さーん!



余興に精を出す筆者

林家きく磨氏プロフィール

楓田中学校出身

特技 パントマイム 物まね

芸暦 平成8年11月

落語家 林家木久藏(現・林家木久扇)

に入門

平成9年2月 前座

芸名 林家十八(はやしやとっぽち)

平成12年5月二ツ目昇進

林家きく磨に改名

平成22年9月

林家きく磨のまま真打昇進

出演テレビ

名古屋テレビ「わっしょい」

UMKテレビ 富崎「ジャガジヤガ天国」

NTV「24時間テレビ」

RKBラジオ「ホークス 歌の応援団」

NHK朝の連続ドラマ「ここる」

2009年 NHK新人演芸コンクール

NTV「笑点」

講演活動

昭和女子大学 日本語文学科

「古典落語に見る日本語」

昭和女子大学 留学生対象

「落語を通してみる日本文化」

立教大学 教職課程

話し方講座

「他人に話を聞いてもらうには」

世田谷区生涯学習講師

「古典落語に触れよう」

世田谷文学館

「子どもジュニア館講師」

池ノ上青少年会館特別講師

林家きく磨はどんな人?

小さい頃から楽しい事が大好きで、子供から老年寄まで、皆さんによろこんで頂けるような芸人になるのが目標。

古典だけではなく新作落語の作成にも精力的に取り組んでおり、そのユニークな感性から創られる話にはファンも多い。

2009年NHKの新人演芸大賞の予選を突破して本選に登場!大賞は逃したものの会場を大いにわかして注目を集め。そして2010年の秋に真打昇進。ますます勢いを増して活動中!!

寄席出演・落語公演の他にも地域活動や生涯学習講師、学校公演も多く手掛けます。

落語以外にもパントマイム・物まね・バルーンアート等の余興にも余念がない。

2010年生まれ故郷の北九州市から北九州文化奨励賞受賞

2011年北九州文化大使就任

株式会社 HarmoniK 代表取締役社長

焼酎プロデューサー

51期生の母(旧姓 川浪)は校歌が

大のお気に入りで、よく口ずさんでい

葉陰の母もびっくり!

あなたが焼酎プロデューサー!?

株式会社 HarmoniK 代表取締役社長
焼酎プロデューサー

黒瀬暢子(90期)

「よきかな 東筑 うるわしく~」



筆者近影

何處かで落語会のチラシなど見つけましたら、どうか聴きに来てください。絶対に損はさせませんが、得もしませんので、その点はよろしくお願ひします。

さて、誘われてのこのこと幹事会に足を運んでみると、「ちょうど89期は

ました。そんな母が無言になつたのは、「お酒」の話題が出たとき。わたしの母は、お酒が大大大嫌いな人でした。

後輩「先輩って名門の出ですね!?

黑瀨
〔(黑瀨杜氏??:?)〕



西日本支店長会での講演会
(2021年8月 ホテルオークラ福岡)

今から4年前。自分の名字と同じ「黒瀬」という名前の飲食店をネットで見つけたわたしは、東京・渋谷の「焼酎バー黒瀬」を訪れました。Facebookに投稿したところ、大学の後輩からメッセージが入ります。

杜氏と言えば、まさにお酒作りのプロフェッショナルです。お酒の話題を母の耳に入れてはいけないと、そーっと父に確認すると、どうも、私は、焼酎の歴史を造ってきた「黒瀬杜氏」の血を引いているらしいのです。

「えー本当かな?」

信じられないわたしは、叔父が持つていた江戸時代から大正時代までの戸籍謄本を借り、家系図を作り始めました。家系図に名前がある方に会いに行つては、家系図を書き足し、書き足しきもアポなしで！

ら明治、大正、昭和、令和と託されて
きた命のリレーに胸が熱くなりました。

「決めた！ご先祖様が紡いできた
焼酎文化を後世に残す」



思わず人に言いたくなる！焼酎の世界史、日本史、福岡史
(2022年8月福岡市での講演)

それまで焼酎を一滴も飲んだこと

それまで焼酎を一滴も飲んだことがないのに「焼酎プロデューサー」を

名乗り活動を始めました。「焼酎ブロ
デューサー」って「焼酎のファンを生
み出す」という意味なんです。勢い余
つて、その後、商標登録の出願も
(2021年に取得)。

「焼酎のことをするなら九州の中心地、福岡だ！」と思いつた、東京での安定した会社員生活を捨て、福岡に帰つてきました。

母は、私が焼酎のことを仕事にしたと知らぬまま突然亡くなりました。

生きていいたらきっとこう言うでしょ。

焼酎プロデューサーという仕事が
きつかけで、母が大好きだった東筑の
会報にとりあげて頂けたと天国で知
つたら…驚きと共に喜んでくれてい
る想い…。

大人の宝探し

株式会社まさ出版チーフプロデューサー
特別支援学校教師

安井雅子（90期）



筆者近影



2022夏の1ヶ月で作った小冊子
コンビニのコピー機で制作した「ちいさな本」

突然だが、今ハマつていいことがある。こんなに何かに夢中になるなんて、人生のうちでそうあるものではない。大学時代のジヤズダンス以来だろうか。何にハマつているかといふと、それは「小さな本」の制作。きっかけは、ひょんな出来事だった。今年6月、東筑で開催された「ようこそ先輩」と

いることを改めて感じます。私も皆様にファゴットの音色を届けるべく、細々と頑張つていこうと思う次第です。
今年は北九州で演奏する機会もありますし、東筑同窓生の皆さんには、どこかでお目にかかれれば幸いです。
それでは皆さま、引き続きご自愛ください。

【出演情報】
マイスター

ライジングスター オーケストラ
コンサートマスター 篠崎史紀
〔N響第1コンサートマスター〕
北九州市文化大使

日時　2022年11月12日(土)
会場　北九州市立響ホール
15時開演(13時50分開場)

長哲也氏アドバイル

高見中学校卒業。11歳よりアコギットを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。リヨン国立高等音楽院(CNSMD) 大学院修了。

同声会賞受賞 第4回北九州市民文化奨励賞受賞。2019年度文化庁新進芸術家海外研修生（フランス、リヨン）。

2015年東京オペラシティ文化財団主催、リサイタルシリーズ「B→C」に出演。2018年ファンテックよりデビューアルバム「B→C」をリリース。

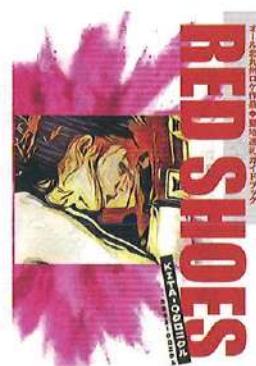
「SOLID COUNTRY」をリードアシ「レコード芸術」にて特選盤に選ばれる。NHK「らちらクラシック」やテレビ朝日「遺名のない音楽会」、NHK「Mリナ

「題名のない音楽会」N.H.P.F.M.、「十
イタル・ノヴァ」等にも出演。北九州国際
音楽祭、東京・春・音楽祭などにも定期的
に出演している。

現在、東京都交響楽団首席ファゴット奏者
ファゴットを、永江恵子、石川晃、水谷上
緯、Carlo Colombo の各氏に
師事。

映画『レツド・シユーズ』公開を前に

あかつき舎 安藤 進一（83期）・白石書店 白石 隆貴（108期）



『レッド・シューズ
Kita-Qクロニクル
表紙デザイン

-Qクロニクル
紙デザイン

そして再び、東筑コラボと申しましょ
うか、このたび映画製作委員会との出版
契約により、本作品ロケの聖地巡礼ガイド
ブックとして「レッド・シユーズ
Kita-1Qウニクル」を刊行する運

ひとりなりました。同書はA4判オーバーが
ラーのムック形式で、あかつき舎（代表
取締役・安藤進一）が編集発行し、白石
書店（代表取締役・白石隆貴）から発売

吹奏楽部OB会

現在全国の吹奏楽部で活動される学生にとって、二大行事といえば吹奏楽コンクールと定期演奏会の開催だと思います。

しかししながら我が東筑高校吹奏楽部では、私が入学した前年の昭和60年度までは定期演奏会を行つておらず、定期演奏会を開催するのが吹奏楽部にとっての悲願でした。

定期演奏会を開催するには演奏するだけではなく、会場の設営、来客への対応、パンフレットの作成、その他諸々表の華やかさとは対照的に地道な裏での解決すべき問題があります。

これらの多大な問題に対し、OB会の諸先輩方の手厚い支援により晴れて第1回定期演奏会を開催することができました。

○B会

東筑には現在、様々な部活動がありますが、活発に活動されている部活動のOB会も多くあります。そのようなOB会からの投稿を紹介していきます。



2021年7月、折尾での最終撮影にて
 雜賀監督(左から2人目)と共に
(左端 白石、右から2人目 安藤)

http://s-hon.com



(予約・注文ページは11月開設予定)

<http://s-hon.co.jp/>



第3回定期演奏会OBステージ(八幡市民会館 昭和62年3月)
OBのOBがみんなパワフルでした。



手作りパンフレット

り、3部構成を学生だけで行うのはかなりハードでもあつたため、第2部をOBステージとし、OB・OGのみのピックバンド編成で演奏していただきました。あれから時は過ぎ、今年で定期演奏会も37回を迎えました。当時の偉大な先輩方への感謝の気持ちを持つつ、次の世代へ伝えていきたいと思います。

事務局長 本山武浩(87期)記

OBステージとし、OB・OGのみのピックバンド編成で演奏していただきました。あれから時は過ぎ、今年で定期演奏会も37回を迎えました。OBのOBがみんなパワフルでした。

さて皆さん、応援部と言えばどんなイメージをお持ちでしょうか? 各世代で異なるのではないかと思います。昔はパンカラのイメージで、この世代はOB会メンバーのOGが若干名といつた構成です。一方、近年の若い世代では、女子リーダーの増加に伴い、男女が約半々(やや女性が多いかも?)という構成になっています。全国的にも女子リーダーが増加し、中には応援部全員が女子リーダーという学校もありますが、東筑応援部は両者がバランスよくミックスされており、それぞれの特長(例えば、男子は力強さ、女子は高くて通る声など)を活かした応援を繰り広げているところが自慢です。

コロナ禍で活動が制限されていた応援部ですが、今年度は3年ぶりに小倉高校との定期野球大会が開催され、全校応援も行われました。私もスタンンドに駆けつけましたが、応援部、プラスバンド、一般生徒が一体となつて応援する姿を久々に見て、胸が熱くなりました。続く夏の大会においても、大声は出せなかつたものの、プラスバンドの演奏や全校応援が可能となり、野球部を元気づけられたと思います。応援を取り巻く環境は、徐々にではありますかコロナ前に戻つてきていると感じます。

一方で、コロナの影響で活動の場が十分でなかつたこともあり、応援部員

応援部OB会

数は減少しています。今夏に3年生が引退して、1、2年生合わせて2名体制となりました。厳しい状況ですが、夏の大会のスタンドには、現役OB会としましては、彼らのような若い世代のOBの力も借りながら、引き続きできる限りの支援をしていきたいと思います。

これからも、応援部並びに応援部OB会をどうぞよろしくお願ひいたします。これからも、応援部並びに応援部OB会をどうぞよろしくお願ひいたします。

事務局長 金岡 健(91期)記



3年ぶりに開催された定期野球大会における全校応援の様子(北九州市民球場)

剣道部OB会

浜辺隆司君を偲ぶ

今年3月26日夜、闘病中の東筑剣道部OB会会长の浜辺隆司君(82期)が享年56歳で永眠されたという悲しい連絡が奥様からありました。最期までこの東筑剣道部OB会の活動を気にされていて残念なりません。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

昨年からの闘病ではありますたが昨年会報では、同窓会交流会で牛嶋俊康大先輩(58期)がご披露された「剣道会重鎮となられた谷口安則先生率いる玉竜旗全国制覇以前からの当時の様子やエピソード」をしつかりご紹介ができることは、本人も大役を果たせたと喜んでいましたし剣道部OB会員にも紹介させていただいておりました。

振り返りますと同期である私どもは中学剣道大会で知り合い、東筑入学後は彼らに引込まれるように東筑剣道部に入部し、OBの諸先輩方々もよく来られる中、みなで道場で汗を流し切磋琢磨した友でした。

高校卒業後は大学のため一旦は地元を離れましたが、地元にゆかりのある福岡銀行・TOTTOという縁もあつたこともあり先輩方からお声をかけられ、私どもは社会人なりたての頃からOB会事務局執行部に携わらせていただきながら、彼は会計、事務局長に抜擢され、最終的に会長の大役も仰せつかりました。

高嶺の花だったという同職場の奥様(お父様が東筑OB)との間に双子の男女の子供さんにも恵まれ、よき父でもあつた一方で、福銀剣道部で午前中稽古をした後、月例東筑稽古会に参加

するなど、「現役東筑剣道部の活動協力・援助支援とOB会員相互の交流・親睦」の目的通り伝統を引き継いで活躍し、ご家族からも「よほど皆さんのことや剣道が好きなのでしょうね」とのお言葉がでるような人物でした。

「みんな、先にいっとくばい」と同じく早くに先立たれたかつてのOB会長の鈴木政人先輩（63期）や津田克信先輩（72期）、諸先輩方々とあの世お浄土で既に稽古をはじめていることでしょう。



コロナ禍前の総会・懇親会
 (前列中央で左から4番目が浜辺会長、5番目が恩師宇野先生)
 (前列右端山下、後列右端岩見次期会長)



82期剣道部同期一同
(前列左 浜辺君、最後方 山下)



恩師宇野正博先生を中心に高校3年時の剣道部一同

—昨年から続く工口ナ禍はまだ出□が見えてきませんが、ボート競技では健康観察の徹底、開会式や表彰式の縮小、省略などの感染防止対策を行うことと、予定どおり地方大会や全国大会が開催されるようになりました。

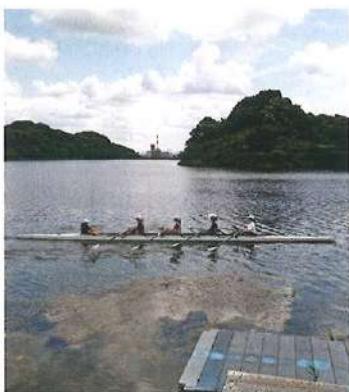
乗り)が3位となり、国体への出場権を獲得しました(ただし、コロナ拡大のため国体は中止)。

また、昨年8月に福井県で開催された全国高校総体(インターハイ)では、男子子タオドループルが5位入賞を果たしました。

さらに今年も活躍は続きます。7月に熊本県で開催された国体九ブロでは、女子ダブルスカルが優勝し、10月に栃木県で開催される国体への出場権を獲得しました。

8月に愛媛県で開催されたインターハイでは、女子ダブルスカルが5位入賞を果たし、母校ボート部としては2年連続でのインターハイ入賞となりました。コロナが拡大していた時期には、部活動の休止や練習場所の三菱瀬板艇庫の一時閉鎖など満足に練習できないこともありました。しかし、部員はこうした困難を乗り越え、九州はもちろん全国レベルで活躍しています。

さて、本会の活動状況ですか。恒例行事として年末に開催していた総会・懇親会については、昨年12月もコロナ感染が再拡大していたため、2年連続で総会は書面開催とし、懇親会は中止としました。

インターハイへ向けた練習
(三菱化学瀬板貯水池)

インターハイを控えた部員を激励するOG

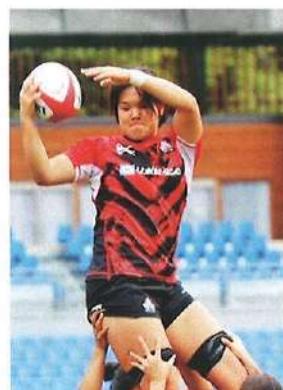
総会・懇親会はOB・OGが一堂に集い、母校ボート部の近況を知るとともに、世代の垣根を越えて懇親を深める貴重な場です。今年の年末こそ開催できるようコロナ禍の終息を願つてやみません。

なお、本会では会員の把握を進めていますので、この紙面で本会の存在を知ったOB・OGがいましたら、ぜひご一報ください。

連絡先：trc.alumni.1984@gmail.com

副会長兼事務局長 新町充人（86期）記

中野さんは1期上の先輩で中学生からお世話をなつており、彼の背中を現も追い続けています。高校の頃から世代別の代表に選出されていましたが、決して驕り高ぶることなく謙虚に黙々とトレーニングに励まされていました。

左:筆者、右:中野将伍先輩
2020年、大学日本一達成後の
決起集会にて2019年、大学ラグビー
対抗戦でトライを奪ったシーン
(中野将伍先輩)長身を活かしてラインアウトの
ジャンパーとしても活躍

この度、114期の中野将伍さんと118期の吉村乙華さんが「ラグビー日本代表」に選出されました。お二人と同じくラグビーに励む私は、世界の強豪国相手に闘う姿に刺激を受けました。同じような刺激を覚えた方はラグビー部OBに限らず、現役の部員や在校生にも数多くいらっしゃると思います。あの東筑のグラウンドから世界を舞台に闘う姿は本当に誇らしいと思うばかりです。

私とお二人の関係性についてご紹介させていただきます。

胸の桜を誇り!
活躍を期待

7時半から始まる朝課外前に集まって共にウエイトトレーニングを行い、眠たい目を擦りながら朝課外を受けていたことが懐かしく感じます。決して弱い姿を見せず、チームの最前線に立つて体を張り続ける中野さんは、現在も目標とするラグビープレーヤーであり、尊敬する大好きな先輩です。

最後になりますが、中野さん、吉村さん、この度は日本代表選出おめでとうございます。今後もワールドカップなどの大舞台でのご活躍を祈念しております。また卒業生、在校生の皆様は今後ともお二人へのご声援をよろしくお願いいたします。

平田楓太（115期）記

吉村さんは3期後輩の女子ラガーナります。高校時代の直接的な関わりはありませんでしたが、帰省した際にグラウンドに顔を出すと常にラグビーを楽しんでいる姿が非常に印象的でした。ラガールという特別な存在ではあつたものの、恵まれた体格を活かしたパワフルなプレーは男子部員よりも見張るものがありました。

お二人の世界でのご活躍は並々ならぬ努力の賜物であり、冒頭に述べさせて頂いたように大変刺激を受けました。私も現在早稲田大学ラグビー蹴球部でラグビーに没頭しております。最終学年の今年は「大学日本一」を必ず成し

野球部OB会

高校野球がくれたもの

高校野球は2年半という短い時間ではありませんでしたが、自分の人生にとつて刺激的でかけがえのない経験をさせてもらった時間でした。

117期、マネージャーを除く部員は25人。何か特徴を持つていないとベンチに入れないと想い、投げ方をオーバースローからサイドスローに変えました。しかし、初めはうまくいくはずもなく、新人戦ではワンアウトも取れずに降板し、悔しい思いをしました。このままではダメだと思い、1年生の冬場は食トレやウエイトトレーニングで体を大きくしました。その効果を感じたのは招待野球での日大三高戦です。また、この時から「石田伝説」と取り上げてもらえるようになりました。注目していただき嬉しい反面、本当に自分で良いのだろうかという不安もありました。しかし、その不安を取り除き自分を支えてくれたのは、チームメイトのみん

な、そして、スタンドに駆け付け声を枯らして応援してくださった皆さんでした。そして、7月28日。21年ぶりに福岡の頂点に立つことができました。



平成29年 夏の甲子園
対済美高校戦(2年生)



4年春季リーグ戦 対東大戦での登板

各地区東筑会だより

最後になりますが、今後とも、後輩達へのご支援ご声援賜りますようお願い申し上げます。

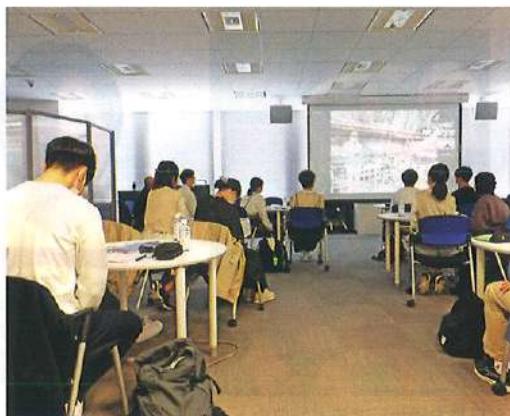
石田 旭昇(117期) 記

東京東筑会だより 2022年

甲子園のマウンドは正直、訳がわからないまま時間だけが流れていった感じでした。3年生と掴み取った甲子園という切符は自分達に感動と悔しさを与えてくれたのです。甲子園で勝つんだという新たな目標を持つて、秋季大会を戦い、幸運にも2季連続で甲子園に出場することができます。それでも、勝てませんでした。チームにも個人にも何かが足りなかつたのです。

そして迎えた最後の夏。3度目の正直はありませんでした。チームメイトの涙を流す姿を見て悔しさと申し訳なさでいっぱいでした。ただ、みんなが「旭昇のおかげでここまで来られた。本当にありがとう」と声をかけてくれて、その言葉に救われると同時に改めて最高の仲間を得たと感じました。高校野球で得たものはかけがえのない仲間だったのです。

私は現在、法政大学硬式野球部に所属しており、今秋でラストシーズンを迎える。悔いの残らないように全力で腕を振りたいと思います。



東京大学宇宙線研究所リモート講義

か?」「日本沈没は起るのか?」など活発な質疑応答がなされました。次に、東京大学本郷キャンパス(安田講堂、赤門など)を散策し、中央食堂で大学生に交じって昼食に舌鼓を打ち、OBが社長を務める(株)ラックへと移動しました。ここでは、OBから会社説明やJ-SOC見学で情報セキュリティの重要性を学びました。

最後に、岐阜県の神岡鉱山跡に作られた東京大学宇宙線研究所重力波観測施設長 大橋教授によるリモート講義で、観測施設の仕組みや施設内部のリモート見学を中心に行いました。



東京東筑会歓迎会

上総東筑会

上総東筑会は主に千葉県の上総地区(君津、木更津、富津、袖ヶ浦)ならびに千葉市在住の方々で構成する会員数60名程度の比較的小規模な同窓会ですが、コロナの流行以降は開催することができていません。今年も全体の会の開催は断念し、夏に会長・副会長ら5名だけの小規模な懇親会を行いました。このような身近なメンバーでもあまり会えていなかつたため、近況などを楽しく語り合い、あつという間

28日(月) 東京大学地震研究所を訪問し、地震発生メカニズムや、過去に発生した地震に関する講義を受けました。生徒から「福岡市近郊にも大きな地震を起こした活断層があつたことを知つた」「地震を止める方法はあるのでしょうか?」「日本沈没は起るのか?」など、生徒から「福岡市近郊にも大きな地震を起こした活断層があつたことを知つた」「地震を止める方法はある」と、Virgo(イタリア・ピサ近郊のサン・ステファノ・ア・マセラータ)の3か所にあり、日本の施設が4番目となりました。この重力波検出によつて2017年ノーベル物理学賞を受賞した、世界

の最先端の研究施設にふれる事ができて、生徒には大きな刺激になつたようです。

長引くコロナ禍で以前のような活動が全面的に再開できているというわけではないですが、今年度から徐々に活動を再開しております。例年5月に行なう総会・懇親会は残念ながら中止となりましたが、その代わりとして元々、総会・懇親会を開催する予定だった5月7日(土)に、総会に変わる幹事会を行いました。総会の議案事項は幹事会に一任いただいた上で、収支計算書などの審議事項は全て可決して終了しました。

関西東筑会

最近(7月8日時点)コロナの第7波が到来していると言われています。コロナ禍が早く収束し、気兼ねなく同窓生が集まるようになることを祈つております。

事務局長 高浜義久(88期)記



5名だけの懇親会。7月6日木更津市にて。



7月2日土曜日 幹事会の様子

また、例年2カ月に一度行う幹事会も7月2日(土)に開催して、その後の懇親会も約3年ぶりに行なうことが出来ました。感染防止対策をしながらの懇親会でしたが、大いに盛り上がり、母校の話題が満載の楽しい会になりました。

今後は兵庫・京都・大阪などの支部活動(イベント)も企画していますので、無事に開催できることを祈念しております。

さらに、8月7日(日)には、国内研修歓迎会を京都にて開催する予定になつております。現役生とたくさん交流することができることを楽しみにしております。

コロナ禍でさぼり癖付くジム通いイケメンが逆光になるズームかなアイメイクいつもの倍かけマスク美人広島に行けない今宵は広島風同窓の歓喜の顔に癒されし当番期やつて感じた同期の絆

事務局長 河部伸治(86期)記

広島東筑会

様のご参加お待ちしております。
会長 田中健路(90期)記

2021年夏の新型コロナウイルス第5波が秋に入り終息し、街の賑わいも少しずつ戻り始めた11月27日に、第36回広島東筑会を広島ガーデンパレスにて開催しました。今回も、昨年度と同様に会場とオンラインのハイブリッド開催となりました。来賓として、深田東筑会会长、杉本校長、当番期実行委員(91期)および当番期を終えた90期の元実行委員の方々をお迎えし、また、元広島東筑会会长の高橋さん(50期)やカープ二軍監督の高信二さん(84期)も会場にご出席され、会全体が歓びの雰囲気に包まれました。会食中の静かな時間を使って、90期の当番期実行委員会制作のビデオを映し、出席者の皆様に、折尾駅周辺の今昔、東筑高校の近況などをご覧いただきました。恒例のカープアワーでは、高さんより今年印象に残った選手につわるエピソードをお話しいただきました。今回は私も、皆さんにお楽しみいただくために、特別企画として、コロナ禍の日常を詠みあげた川柳を題材とした歌曲を歌いました。皆さんから募った詠み人知らずの句の中からいくつかご紹介。

例年5月に開催いたしておりますくおか東筑会の総会・懇親会については、昨年、昨年に引き続き本年も中止いたしました。年に一度の総会・懇親会を楽しみにされている会員の皆様には、その機会を提供できず大変申し訳ありません。3年続けての中止は避けないと役員・幹事で検討を重ねましたが、依然として福岡市及びその近郊もコロナ感染症の拡大は収まらず、何より会員の皆様の健康・安全を考えると「中止やむなし」との結論となりました。



博多祇園山笠

さて昨年もお知らせいたしましたが、ふくおか東筑会で福岡市内の冷泉公園に植樹いたしました桜の木(健さん桜)は、今春も見事に咲き誇り我々の目を楽しませてくれました。またその冷泉公園の近くに位置します柳田神社の神事で、八百年近くの歴史がある博多伝統の夏祭り「博多祇園山笠」も3年ぶりに実施されました。最終日の「追い山笠」では勇壮な男たちが担ぐ八つの「昇き山笠」が、威勢のいい掛け声と共に博多の街を駆け抜けました。沿道

ふくおか東筑会

では地元の人たちが男たちに水を浴びせたり、拍手を送つたりして観衆も久しぶりにその熱気を楽しみました。私も来年こそはコロナ禍が収まり、総会・懇親会が盛大に開催できますよう祈っております。

まだしばらくは窮屈な日々が続くかと思いますが、皆様健康第一にお過ごしください。

来年の再会を心待ちにしております。

事務局 富増春樹（69期）記

中間東筑会

中間東筑会は、総会・懇親会を隔年に、会員のみならず近隣東筑会等からもたくさんの来賓・同窓のご参加をいただき、毎回賑やかに開催してまいりました。

ところが、令和に入り吹き荒れるコロナ禍の嵐により、総会は、二度にわたり延期・中止の憂き目に遭うことになりました。準備を進めてきた役員会としては、残念でなりませんでした。それどころか役員会でさえ満足に開催することが難しく、感染拡大の波の「すきま」によく開催するような状況が続いております。

そんな中でも中間東筑ゴルフ会は、感染拡大防止策を充分に尽くしながら継続して活動しており、年4回のコンペで切磋琢磨しながら腕を磨いております。おかげで今年、5月に開催された全体会ゴルフ大会でも、中間東筑会メンバーや賞レースを賑わせました。

さて、来年（令和5年）は総会・懇親会の年。令和5年4月22日（土）、なかまハイモニーホールにて挙行します。これまで中止にした総会の分も含

め、賑やかに盛り上げるべく、役員一同準備を整えているところでござります。ぜひとも皆様ご参加ください。先輩・同期・後輩達との旧交を暖める場としてもご活用いただけたら幸いです。

事務局長 船津喜久男（79期）記

フレンドリー鞍手町東筑会

今年も新型コロナ

今年も新型コロナで明け暮れた一年となりそうです。3年続けて総会・懇親会は中止になりましたし、恒例となっていた秋の日帰りツアーも開けていません。新型コロナウイルスは私たちの生活様式をすっかり変えてしましました。今はこのコロナの時代の生活に慣れていくしかないのでしょう。

鞍手町東筑会は会員数100名あまりと小規模なのですが、10人あまりの世話人さんに戸別訪問して頂いて会費を集め、併せて会報をお届けしています。会員の皆さんを繋ぐものはこの会報くらいになってしましました。

今年の会報の特集は、「東筑高校・折尾今昔」では、戦前から現在にいたる20枚の写真を集めました。同じ東筑高校の卒業生といつても在学した時代によりかなり違った風景を見ていたことがわかります。変遷を続ける本校校舎、折尾駅と学校とを結ぶ街並み、堀川沿いの家並み。ここ数年来の再開発事業で大きくその風景を変えています。『鞍手町の炭坑』では、

北九州くきのうみ東筑会

第30回記念懇親会について

令和4年に入つてもコロナ禍は収まらず、3月に計画していました当会第30回記念懇親会は、再度延期せざるを得ませんでした。一方で、東筑会懇親会は、会場参加とネット配信によるハイブリッド開催という新しい試みが講じられ、当番期の皆さまが強い意志と知恵を結集して、まさに時代の要請に

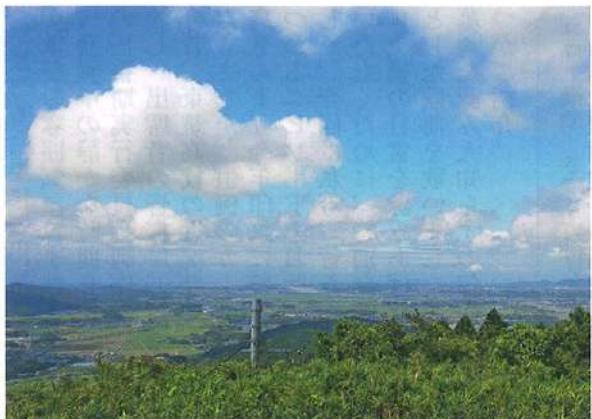
あつたこと、鉄道が開通するまで西川にも川縄が行き来して石炭を運んでいたことなど興味深い話を集めることができます。役員一同お待ちしております。

事務局長 梶栗浩二（69期）記
六ヶ岳山頂からの眺めです。玄界灘・響灘、若戸大橋も見ることができます。

あつたこと、鉄道が開通するまで西川にも川縄が行き来して石炭を運んでいたことなど興味深い話を集めることができます。役員一同お待ちしております。

事務局長 梶栗浩二（69期）記
添えました写真は鞍手町の最高峰、六ヶ岳山頂からの眺めです。玄界灘・響灘、若戸大橋も見ることができます。

事務局長 梶栗浩二（69期）記
添えました写真は鞍手町の最高峰、六ヶ岳山頂からの眺めです。玄界灘・響灘、若戸大橋も見ることができます。



六ヶ岳からの眺め 遠賀平野と北九州の街並み



定期役員会の様子

ス感染症の状況を鑑み、北海道東筑会もご多分に漏れず、令和2年以降の総会や懇親会については直接参集していただくことを避け、オンラインにより開催しております。去る令和3年は1月と6月、令和4年は3月と6月に開催いたしました。新しい試みとしては、6月の北海道東筑会のオンライン懇親会の日程を故郷北九州で開催される東筑会総会の日時に合わせて開催し、北海道にいながら故郷からのライブ配信を会員の間でゆつたりと楽しむという新しい企画を行つております。

今春は新規感染者数が減少していたことから、今年の夏こそは恒例の大通公園のビール会の開催を計画しております。

北海道東筑会は、今年で10年を迎えた。これもひとえに創設にご尽力された白石前事務局長をはじめ、ご支援いただいた東筑会歴代の会長や事務局のみなさま、そしてご賛同いただいた数多くの方々のお力添えのお蔭です。改めて感謝申し上げます。

北海道東筑会

きのうみ東筑会30周年記念誌」については、11月をめどに、総会書面開催のご連絡と合わせ、発行、配布させていただきます。また、当会は本年9月末で役員改選期を迎えます。令和3年度（令和4年9月期）決算とともに役員会で承認決議を行いましたうえで、新体制を当会ホームページで公開させていただきます。

北九州くきのうみ東筑会ホームページ
<https://tochiku-kitaqjimdfree.com/>

トピックス

東筑高校へ留学の思い出

Karolyn McKeon (姓氏: Kelly) (90期)



留学当時の筆者 石橋和子先生(左)と原田善法 先生(右)「体育教官室にて」

1990年に東筑高校2年8組にオーストラリアから、1年間留学したキヤロリンと申します。

若松に住んでいた家族にお世話になり、JR筑豊本線で若松駅から東筑に通いました。街角に立ちバスが通ると、窓に見える顔は皆私に向かっている、タクシーに乗ると名前まで知られている、どうしても目立つ金髪な白人でした。人見知りの私にとって、慣れるまで時間がかかる



30年ぶりに家族で東筑高校を訪問
(左から2番目が筆者)

オーストラリア・キャノンボールの小学校での授業風景

キヤロリンからの寄稿文によせて

小野山美緒（90期）

私達は31年前に出会いました。東筑高校の制服を着たキャロリンはどこへ行つてもひと際目立つ存在、最初は「標準語で話しかけんといけんのやない」と周囲も恐る恐る接していた為、ちょっと寂しそうにしていたことを覚えてります。しかし彼女の天性の明る

さと知性溢れる立ち居振る舞いで、あつという間にアイドルのような存在に。ラグビー部のマネージャーをするなど多くの先輩後輩とも仲良くなつていきました。オーストラリアに帰国後も文通を続け、その後キヤロリンが日本に渡航してきた時に再会もしましたが、何しろ今のように連絡が簡単につく時代ではなく、携帯電話もメールアドレスも引っ越しと変更を繰り返していくうちに、彼女がオーストラリアに帰国したあたりから連絡が途絶えてしまいました。

私たちも当番期に本腰入れて；と同期で集まる機会が増えてきた2019年末。「今、どこにいる?」突然Facebookを通じてメッセージが届きました。「え?! キヤロリン?!」ホーミステイ先だった若松のご家族に会いに来たタイミングで連絡をくれ、劇的な再会が果たせました。

相変わらず日本語の上手なキヤロリンと、相変わらず英語が喋れない私達。それでも、通じるのは変わらず、懐かしさと嬉しさで心いっぱいでした。

2020年からは世界を取り巻く環境が激変しましたが、そのおかげで、オンラインで繋がることが簡単に出来るようになり、2021年の同窓会ではオーストラリアからオンラインで生出演をしてくれたのでした。

英語が喋れなくともコミュニケーションは取れるし、離れていても心は通じる。大好きだと思うひととは、必ず世界のどこかで再会できるんだと、そのことに今さらながら深く感動しています。「東筑」という青春時代は、一生モノだと思います。

各期だより

39期だより

人生百年を迎えた39期生

大正11年。1922年生まれ。今年2022年。22才で護國の為に散った、同級生の旗生、本庄、友枝の沖縄特攻と同期の多くの戦死者の英靈の御冥福をお祈り申し上げます。

昭和15年3月、230人の卒業生、只今何人生きて居りしや？

大正12年の関東大震災、大正13年のアメリカの排日移民法、昭和4年の世界恐慌、昭和6年の満州事変、荒れた少年時代。

宇宙が137億年前に、地球は46億年前に、魚や植物は約5億年前に、人類の遠い祖先は約260万年前に現れたという。

1人の人間の人生はやつと百年ですね。

貴重な有難い人生をどう生きるか？感謝かんしゃの中で思いをめぐらせつつ。

東筑の生徒諸君へ

一流大学を目指すのも良からう、高級官僚、代議士弁護士、大学教授、医師も良いであろうが、農林水産、音楽、芸術、体育、染色織物、陶芸、刀剣づくり等々、文化功労の専門の道に全力を捧げる人間作りに邁進して貰いたい。

例えば、俳優の高倉健さんや、プロ野球の仰木さんのような。

笑う人生で生きる生徒をつくろう。笑いは生きる活力である。笑つただけで、ナチュラルキャラやNK細胞が6億増加する。癌細胞を殺す。笑うと

脳内血流が増加し、記憶力が20%上升する。

私は高校の社会科の免許をもつてゐる。刀根学級の担任がいただけなら、授業前に、わが学級に行つて、先ず5分間のヨガの瞑想をさせて心の統一をする。全人類の幸せの為に「君が代」を歌う。「君」は天皇だけでなく、世界の全ての人の意である。それから3回大きく大笑いをする。そして講義に入つていくコースをとる。

精神的にも実学習成績にも、特別の成果が上がります。全国唯一、世界に唯一の手法。

私は百才。もう50年若ければ？之は夢であるが、誰か実現していただきたい本望です。校長よりも、県教育長よりも、文部大臣よりも上位の教育者になられるでしよう。

79期、杉本真由美校長先生に捧ぐ39期、百才の刀根博愛より謹みて申す。(幹事 刀根博愛 記)

各期だより

52期だより



丁度盛りの御所紫宸殿左近の桜



4月6日七代目小川治兵衛作の京都平安ホテルの庭園にて

たものの、遠のいてしまった郷里や母校の想い出、昨今の変遷ぶりの話に時を忘れる。そして最後に、隣の京都御所を散策した。

関西の52期会が始まつたのは、ま

令和元年10月に来年春、桜咲く京都でまた会おうと決めたが、コロナ禍で出来ないまま2年が過ぎて、本年4月6日やつと開催。滋賀、京都、大阪、兵庫から待ち切れない8名が二つ返事で集まつた。もう、酒杯はめつきり減つ

こうした中でも、ある同窓生からこの辺りの四季の移ろいを伝えるニュース配信が時折あり、または母校愛の強い一有志による高校野球実況中継があるおかげで、どうにか絆を保っています。自由を謳歌し勝手をしてきた私どもにとってはこのまま残念なエピローグとなるのか、なんてふさぎ込んでいたら、つい先頃「古希を寿ぐ会」の呼びかけがありました。少し先の話にはなっていますが還暦会に続くイベントなので、重い責任を感じつつ実現を模索しようと思っています。

69期だより

だ、故仰木彬君が近鉄バファローズのコーチの頃の昭和50年。今や87歳、参加人員はめつきり少なくなつたが、残つた者は、次は来年と言わゞ半年刻みで、今秋11月16日、紅葉の京都でまた会おう、元気でな。と約束した。
(余事 本日逢三記)

(幹事
本田隆三
記)

71期だより

久々に対面の同期会！

～71期しゃべり会も継続中～

71期です。私達は今年、久々に対面の同期会を開催しました。

時は6月11日東筑会当日。同窓生交流会の後。黒崎のとある店に一人また一人と71期生が集まつてきました。

私どもは古希を迎へ、同窓会総会では上席に案内されるようになりました。身分違いに思えてどうも落ち着きませ

さて二口ナウイルス変異株の行き

先が不明確でこのハンデミックがどこに向かうのか、素人判断は禁物で油断できません。人を集めることはそれなりの決断も必要となり、集まりの為に事が生じると参加者の自己責任とばかりは言えない御時世です。同窓生と酒席と共にすることもすっかりなくなり、冗談混じりの病気自慢さえも今となつては裏かげで思ひ出されることがあります。



6月11日 久々に同期会

75期だより

働いている人・・・様々ですが、もう直ぐ高齢者に仲間入りする75期はますます元気!?

コロナ禍での耐窮生活はいつまで続くのか!?と思いや この先もコロナが収まること は無く、それどころか、さら に新しい感染症現れる!との 予測を聞けば、この日常こそ 受け入れざるを得ません。世 界がやつとこの頃、このこと 気付き始めているのを後目に、 75期ではとっくに、GO TO TRAVELで神戸旅行を楽

Zoomによる71期のオンライン同窓会（しゃべり会）は継続しています。毎月第2土曜日 午後8時から開かれています。
一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。
参加ご希望の71期の方は私のところへ、メールかFAXでご連絡ください。折り返しIDとパスコードをご連絡いたします。

開会の挨拶と物故者への默祷、母校の近況や終わつたばかりの同窓生交流会の様子を会長三宅が報告しました。対面での同期会は3年振りとあって、いろいろ積もる話の輪があちこちで開きました。

コロナが再び猛威を振るつて第7波に突入していますが、一日も早い収束と次回の再開を祈念してお開きとなりました。

76期だより

76期は今年、高校を卒業して約45年が経ちました。定年退職や子供さんが巣立つて、のんびり趣味に時間を費やす友人も増えてきています。コロナがなかなか収まらず、大勢で集まるとはまだ難しい状況ですが、地元では同期で年に何度か有志ゴルフ会なども開催しています（76期で参加希望者がいらっしゃいましたらご連絡ください）。



76期有志ゴルフ会(玄海ゴルフクラブにて)

そして昨年、北九州市オールロケで撮影されました76期・雑賀俊朗監督撮影の「レッド・シユーズ」が、12月9日

賜り、心から感謝申し上げます。12月はサンタクロースの赤い靴の前

衝撃のラストシーン、皆様のご感想をお聞かせください。

(柳本昭子 記)

レッド・シユーズ 折尾駅前での撮影後
雑賀監督(後列右から2人目)と東筑OBボクシング試合シーンで
観客に似せた人型段ボールを作成

旦過市場付近での撮影風景

81期だより

3月6日、東京マラソンに参加しました。マラソンランナーの憧れ。応募しても、なかなか抽選に当たらない大会ナンバー・ワン。今回は、延期の延期での開催なので、北九州から参加することになりました。



東京マラソン2021での筆者

東筑OB・OGの皆様には、撮影時の差し入れ、エキストラ、企業協賛など言葉では尽くせないほどのご協力を賜り、心から感謝申し上げます。12月はサンタクロースの赤い靴の前に、是非「レッド・シユーズ」を。

そして当日、全ランナーが携帯を持って走る初の試み。荷物を東京駅付近で預け、気温6℃の中、東筑ラン部ユニフォームで都営地下鉄（参加者無料）に乗り新宿へ。小池百合子都知事からの歓迎を受けて都庁前をスタート。途中、沿道での東京東筑会の同期や東京ラン俱楽部・東京で働く娘（11期）の応援に笑顔し、浅草寺やスカイ

に北九州市の5館（Tジョイ小倉、チヤチャタウン小倉、小倉コロナ、イオン戸畠、ユナイテッドシネマ中間）で、先行上映されます。全国公開は2月です。

ツリーを眺め、銀座の通りから増上寺前をゆっくりランで楽しませていただき、42・195kmを完走しました。



81期東京マラソン応援後の打上げ
(筆者右側前から3人目)

私たち82期は、集まってわいわいするのが大好きという人が多くて、コロナが流行る前は、6月の同窓会総会後と年末の2回、同期会を開いてきました。地元はもちろん、関東、関西、北海道、たまにはロンドンからも同期が集まり、高校時代に戻ったような楽しい時間を過ごしてきました。



~当番期 関西東筑会後の京都旅行にて~

70人くらい集まって京都観光したなあと、楽しい思い出はいっぱいです。

だからこそ、55歳の修学旅行は行けなかつたけど、次の「60歳祝還暦旅行」は、なんとか行きたい。みんなで還暦を祝いたい。そんな強い思いを抱く今、日この頃です。「ハワイはどう?」と言われてしましましたが、あと3年、同期のみんなで楽しい計画を立てていきたいなあと思います。

(稲葉智子 『旧姓 白石』 記)

83期だより

ありがとうございます！ろくまる会

「こいつらには敵わない」

入学して1か月もしないうちに悟りました。中学校までは、そこそこ勉強も、運動も人並みにこなしていました。

しかし、東筑の凄さに圧倒されるまでに時間はかかりませんでした。親友の生徒会への誘いにも「自分みたいなのが東筑の生徒会なんて」という思いで断つてしましました。勉強も運動も、何もかもから逃げ回る弱い自分がそこにいました。

卒業後、再び東筑の門をくぐったのは、同窓会の幹事になつた時でした。私のようなものが幹事会に参加してもよいのだろうかと、なかなか足が前に進まなかつたことを覚えてます。そんな不安を一瞬で消してくれたのが、同級生の笑顔でした。温かく迎え入れてくれたのと同時に、高校時代に時間が戻りました。こんな私でも、ちゃんと受け入れてくれる。「この人たちと

仕事が終わつた後でも、休みの日でも、一つの目標に向かつて準備を進めることは、本当に有意義な時間でした。誰もが自分の役割に責任をもつて、完璧にやり遂げる姿に「ろくまる会」の底力を感じました。これが東筑の力なんだと実感しました。



年末は北九州で同期会



2017年夏の甲子園応援

一緒に同窓会を成功させたい。』と熱い気持ちがこみ上げてきました。

昭和60年度卒業、「ろくまる会」は、幹事を終えた後も、絶えることなく交流を深めています。世界で活躍中の「ろくまる会」の皆さん、いつでも折尾に帰つてくださいね。あなたたちが待つてます。

(幹事 西川 賢記)

119期だより

コロナ禍と今までにない天候に翻弄される日々が続いていますが、皆様、お健やかにお過ごしでしょうか。

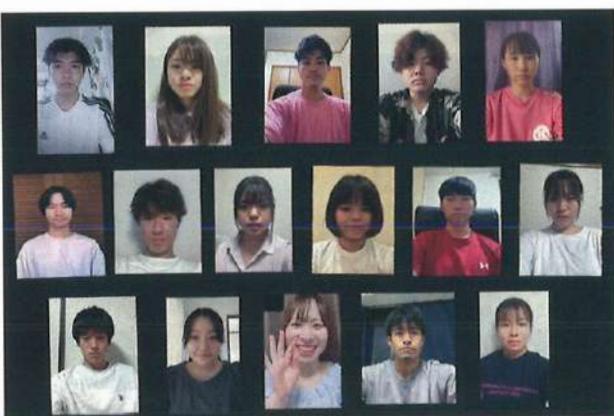
この度同期だよりを書くことになりました。119期幹事長の濱口 樹です。我々119期は来年の令和5年1月に成人式を迎える社会人としての自覚を持つ年になりました。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振る現在、思うように行動ができる世の中ではありませんが、119期一人ひとりが自らの目標に向かって進む中で、日々成長していることだと思います。今回、この文章を書くにあたって、数十名の同期に近況を知るためのアンケートをお願いしました。

我々119期の多くは大学生となり、地元福岡だけでなく、全国各地で活動しています。勉学に励むだけでなく、部活動やサークル活動に精を出したり、アルバイトを通して社会経験を積んだりして過ごしております。毎日が楽しい反面、時間に追われて一分一秒がとても貴重だと感じています。アンケートの回答から、仲間たちが様々な部活動やサークル活動に所属し、それぞれの大会にて賞を受賞している人、新たなこ

とに挑戦している人が沢山いることが分かりました。また、アルバイトに関しては、飲食系で働いている人が多いだけではなく、塾講師として中高生へ勉強を教えてながら指導することの大変さに気づいた人もいるようです。このご時世、辛いことも沢山あります。119期一同が成長した姿で再会できることを楽しみにしています。そのためにも幹事で話し合いを進め、無事に同窓会を開催できるように努めてまいります。

(幹事 濱口 樹記)



同期幹事会をオンラインで

**これからの東筑会の情報は
ウェブサイトでチェック!!**

- ・必要な情報はプリントアウトで即保管。
- ・懐かしい校歌や一本松や正門を掲載。
- ・場所もスグに確認できる、お問い合わせアクセス。
- ・同窓会期リンク集を掲載。

www.tochikukai.jp

新住所を事務局へご連絡ください

☆住居表示に変更・改姓・転居された方

*個人情報保護の観点から会員個人情報は適切に管理し、正確性・安全性の確保に努めます。

事務局 Tel 093-603-6815 Fax 093-603-6820
E-mail tochiku_k@ybb.ne.jp(担当 栗原)

編集後記

東筑会報43号をお届けいたします。

さて、6月の東筑会総会では、当番期91期「やっぱ東筑」のテーマのもと、来場とオンライン形式の両方で開催されました。コロナへの感染対策はもちろんですが、内容を大いに工夫され、盛会となりました。運営面ではご苦労が多かつたことと思います。大変お疲れ様でした。当番

期91期に加え、92期、93期も協力され、「東筑の輪」の広がりを感じました。来年度は新会場での開催となります。が、92期の皆さんの新鮮な企画を楽しみにしています。

ところで、今年の会報にも多くの投稿をいただきました。関係者の皆様には、心より感謝申しあげます。おかげさまで、同窓の強い絆や幅広い分野での活躍に、前向きに生きるパワーをいただきました。今年の当番

O B会だより」は3年目に入りました。また、今回から「トピックス」を新設いたしました。会報を通して、東筑同窓の絆を更に深められるよう、努力していく所存です。

最後になりましたが、会報作成への会員の皆様のご支援・ご協力に心から感謝し、編集後記といたします。ありがとうございました。

会報委員長 青野元昭 (70期)

期のテーマでもある「やっぱ東筑だな」という感がいたしました。

投稿の最高齢は、39期刀根博愛先輩(元小学校校長)です。丁度人生100歳の百寿を迎えられましたが、

東筑の後輩達への熱い思いを投稿いたきました。毎年、本当に有難うございます。

会報委員会では、「東筑同窓会の活動や活力を感じ、読みやすい会報誌づくり」に向けて、よりよい企画をしていきたいと思っています。「各

界で活躍する東筑同窓」「部活動

OB会だより」は3年目に入りました。また、今回から「トピックス」を新設いたしました。会報を通して、

東筑同窓の絆を更に深められるよう、努力していく所存です。

最後になりましたが、会報作成への会員の皆様のご支援・ご協力に心

から感謝し、編集後記といたします。